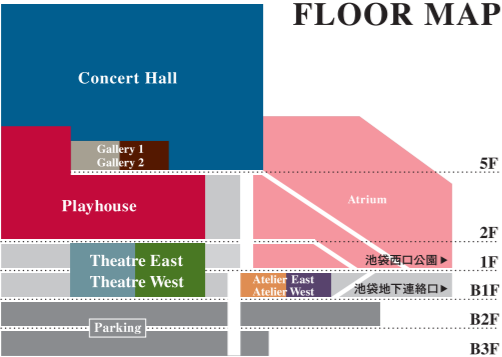




COVER PHOTO

東京芸術劇場  
コンサートホール 入口(アート広場)

東京  
芸術  
劇場  
Tokyo  
Metropolitan  
Theatre

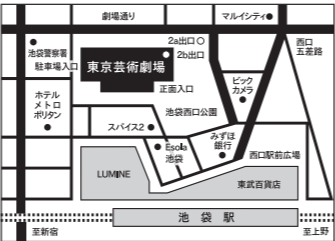


FLOOR MAP

**1F** 東京芸術劇場ボックスオフィス  
(チケット・総合案内カウンター)  
予約 **0570-010-296**  
お問合せ (休館日を除く10:00~19:00)  
4月1日(日)はサービスをお休みいたします。

**5F** 託児サービス  
東京芸術劇場で公演ご鑑賞のお客様の  
お子様をお預かりします。(要予約)  
HITOWAキャリアサポート株式会社 わらべうた  
お問合せ **0120-415-306**  
(平日9:00~17:00)

**B2F・B3F** 東京芸術劇場駐車場  
| 利用料金 | 300円/30分  
| 営業時間 | 7:00~24:00  
| お問合せ | **03-6914-0019**



〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1  
| 開館時間 | 9:00~22:00 (休館日を除く)  
| お問合せ | **03-5391-2111**  
JR. 東京メトロ・東武東上線・西武池袋線池袋駅西口より  
徒歩2分。池袋駅地下通路の2b出口に直結しています。

芸劇 BUZZ vol.23 2018年4・5・6月号

《編集・発行》東京芸術劇場(公益財団法人東京芸術文化財団) 《編集・デザイン》COM Works 《印刷》(株)技芸堂

平成30年3月25日発行

芸劇 BUZZ

TOKYO METROPOLITAN THEATRE EVENT INFORMATION

vol.23 2018

4.5.6.



特集・PICKUP

2018年度 音楽シーズン・プログラム

東京芸術劇場のパイプオルガンシリーズ

指揮 ジョン・アクセルロッド  
N響JAZZ at 芸劇

指揮 井上道義  
マーラー／交響曲第8番『千人の交響曲』

読売日本交響楽団  
土曜・日曜マチネーシリーズ

TACT/FESTIVAL 2018 ソルスティス  
ブランカ・リー「Solstice—夏至／冬至」ほか

CALENDAR

4月・5月・6月

作・演出 三谷幸喜  
「酒と涙とジキルとハイド」

モダンスイマーズ  
句読点三部作

イクウェ  
「図書館的人生 Vol.4  
襲ってくるもの」

大道芸／芸劇+まちがく／  
回遊美術館

ラ・フォル・ジュルネ  
TOKYO2018 ほか

インタビュー  
東京芸術劇場芸術監督

野田秀樹

〈東京芸術劇場パートナー協賛企業・団体 ご芳名〉東京芸術劇場の年間事業運営に賛同し、ご支援してくださっている方々です。

|                     |                     |                      |                     |
|---------------------|---------------------|----------------------|---------------------|
| アサヒグループホールディングス株式会社 | 株式会社ジェイアール東日本ビルディング | 常盤興業株式会社             | 三菱地所株式会社            |
| アサヒグループ食品株式会社       | JXTGホールディングス株式会社    | 凸版印刷三幸会              | 株式会社三菱東京UFJ銀行       |
| 住友生命保険相互会社          | 西武鉄道株式会社            | 西池袋熱供給 株式会社          | ミュージックスタジオ・フォルテ     |
|                     | ソニー銀行株式会社           | 日本生命保険相互会社           | ヤマハサウンドシステム株式会社     |
| Bloomberg L.P.      | 第一生命保険株式会社          | 日本電信電話株式会社           | 有限会社ユーシーベンディング商会    |
|                     | 大和証券株式会社            | びあ株式会社               | 養老乃瀧株式会社            |
| キッコーマン株式会社          | 株式会社竹中工務店           | 東日本旅客鉄道株式会社 池袋駅      | 読売新聞東京本社            |
| 株式会社資生堂             | 多摩美術大学              | フジテック株式会社            | 立教大学                |
| 住友化学株式会社            | 株式会社帝国ホテル           | 株式会社 フジテレビジョン        | 株式会社ルミネ 池袋店         |
| トヨタ自動車株式会社          | 株式会社TBSテレビ          | HOTEL URBAN(ホテルアーバン) | レンゴー株式会社            |
| .....               | 株式会社テレビ朝日           | ホテルメトロポリタン           | 株式会社ローソンHMVエンタテイメント |
| 株式会社イーブラス           | 株式会社テレビ朝日           | 株式会社 松田平田設計          | 株式会社 WOWOW          |
| ANAホールディングス株式会社     | 株式会社テレ・ポーズ          | 株式会社 松村電機製作所         | 渡邊建設株式会社            |
| オルガノ株式会社            | 東京地下鉄株式会社           | 丸茂電機株式会社             |                     |
| 香山壽夫建築研究所           | 東京臨海熱供給株式会社         | 株式会社ミクシィ             |                     |
| 国際興業株式会社            | 東武鉄道株式会社            | 三菱重工業株式会社            |                     |
| 三精テクノロジーズ株式会社       | 株式会社東武百貨店           |                      |                     |
| サントリーホールディングス株式会社   |                     |                      |                     |

他 匿名5法人  
2018年3月25日現在

※東京芸術劇場では、パートナー協賛の申し込みを随時受け付けております。詳細は、公式HPをご覧ください。広報営業係担当まで直接お問合せください。 Tel. 03-5391-2117

発見と驚き。新しい音楽体験がここから始まる! 2018年 度 音楽公演ラインナップ

今シーズンも東京芸術劇場を舞台に多彩な音楽公演が開かれる。

刺激的でチャレンジングな公演がずらりと並んだ。池袋が熱く燃える。

「ボンクリ」とオペラ《ソラリス》で藤倉大が活躍！

今シーズン、芸劇を舞台に大活躍するのは作曲家の藤倉大。ロンドンを拠点に活動し、世界各地から作曲の依頼が相次ぐ気鋭である。その藤倉大がアーティストック・ディレクターを務める「ボンクリ・フェス“Born Creative” Festival」が昨年に続いて今年も開かれる。今年は9月24日(月・祝)の開催。ボンクリ＝ボーン・クリエイティブ、つまり人は生まれながらにして創造的。大人になっても子どものような創造性を持ったアーティストたちによる新しい音楽作品を、大人も子どもも楽しもうというのがこの音楽祭のコンセプトだ。メイン・プログラムとなるスペシャルコンサートでは、藤倉大、坂本龍一、大友良英、アルヴィン・ルシエらの作品が演奏される。また、デタイム・

プログラムとして館内各所で無料プログラムやワークショップ・コンサートが行われる。老若男女、だれもが新しい響きを体験できる楽しいイベントだ。そして、10月31日に開催される「東京芸術劇場コンサートオペラvol.6」では、藤倉大作曲のオペラ《ソラリス》(コンサート形式)が日本初演される。パリのシャンゼリゼ劇場で初演されたこのオペラの原作は、ポーランドのSF作家スタニスワフ・レムの「ソラリス」で、対話不能な未知の生命体との遭遇を描きつつ、理性の限界や人間存在とは何かといったテーマに迫った古典的名作である。タルコフスキーとゾダーバーグにより2度にわたり映画化されているほか、最近ではNHK「100分 de 名著」で取り上げられて話題を呼んだ。そんな「ソラリス」をオペラにしたらどうなるのか。佐藤紀雄指揮アンサンブル・ノマドと、三宅理恵(ハリー役)、サイモン・ベイリー(クリス・ケルヴィン役)らの歌手陣が共演する。

森山開次がモーツァルトのオペラを演出

例年、意欲的な演出で評判を呼ぶ「東京芸術劇場シアターオペラ」。今年はモーツァルトの《ドン・ジョヴァンニ》が上演される。放蕩の限りを尽くした騎士ドン・ジョヴァンニが、自らが殺めた騎士長の石像により地獄に落とされるまでが描かれる。演出に起用されるのは、なんと、ダンサーで振付家の森山開次。ダンサーたちがオーディションで選ばれるというのだが、さて、このオペラでダンサーが活躍する場面はどこだろうか。自由な発想で名作が生まれ変わりそうな予感。井上道義指揮、読売日本交響楽団と充実の歌手陣にも胸が踊る。オーケストラの公演で注目したいのは、バイエルン放送交響楽団とパリ管弦楽団の来日公演。いずれも世界のトップレベルにある楽団だ。バイエルン放送交響楽団を指揮するのは、2003年以来首席指揮者を務める巨匠マリス・ヤンソンス。就任当初より相思相愛の関係を築いてきた同コンビは、来日公演でもたびたび最高水準の名演を披露している。壮麗な響きの芸術を堪能できるはず。一方、パリ管弦楽団を指揮するのは一昨年に音楽監督に就任し

たダニエル・ハーディング。しばしば独自の作品解釈により、聴き慣れた名曲に新たな光を当てる才人である。名手イザベル・ファウストのソロによるベルクのヴァイオリン協奏曲《ある天使の思い出に》と、マーラーの交響曲第1番《巨人》は、ハーディング得意のレパートリーだろう。

「ラ・フォル・ジュルネ」が池袋でも開催！

なお、今年は例年有楽町・丸の内エリアで開催されていた音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ」が、東京芸術劇場を中心に池袋エリアでも開かれる。音楽祭の名称も「ラ・フォル・ジュルネTOKYO」とリニューアルされ、数多くのアーティストたちが好奇心を刺激するプログラムを聴かせてくれる。今回のテーマは「モンド・ヌーヴォー 新しい世界へ」。祖国を離れて新天地に活路を見出した作曲家たちが主役となる。入門者でも気軽に参加できる音楽祭なので、未体験の方はぜひこれを機に足を運んでほしい。音楽の楽しみ方がきっと変わる。

文：飯尾洋一（音楽ジャーナリスト）

2018-19 東京芸術劇場・音楽シーズン・プログラム コンサートホール

FESTIVAL

ボンクリ・フェス2018 “Born Creative” Festival 2018 2018年9月24日(月・祝)

アーティストック・ディレクター：藤倉大  
デタイム・プログラム 11:00～17:00  
会場：館内各所



藤倉大  
Goro Fujiwara

【誰でも楽しめる! 無料プログラム】

◆無料アトリウムコンサート ◆電音音楽の部屋

【スペシャル・コンサートで楽しめる!】  
【ワークショップ・コンサート】

対象：スペシャル・コンサート、またはスクリームの部屋のチケット購入者(各館定員あり)

◆「ノマドの部屋」 ◆「合戦の部屋」 ◆「チェロの部屋」  
◆「ルウヴェーの部屋」 ◆「パーカッションの部屋」  
◆「ルシエの部屋」

スクリームの部屋 17:30開演

来館見学をお連れのお客様を対象に、スペシャル・コンサートを同時開催します。会場：シンフォニースペース(5階)  
料金：【全席自由】5,000円(未就学児・保護者とも)

※07時から入場いただけます。  
※未就学児1名につき、同席者2名まで観入可。おひとりおひとり1枚チケットをお求めください。  
※未就学児12歳以上の方は同伴が必要です。

エル・システマ・フェスティバル2018

2018年11月30日(金)・12月1日(土)

エル・システマの関連イベント、コンサートを開催  
出演：東京ホリウッド・コーラス、  
ララン・モス等を予定

東京芸術劇場&ミュージアムシンフォニーホール共同企画

第9回音楽大学オーケストラ・フェスティバル2018 各回15:00開演

東京芸術劇場 コンサートホール

2018年11月25日(日) 上野学園大学&桐朋学園大学 2018年11月24日(日) 東京藝術大学&武蔵野音楽大学  
2018年12月 8日(土) 東京音楽大学&東邦音楽大学 2018年12月 1日(日) 国立音楽大学&昭和音楽大学&洗足学園音楽大学  
料金：【全席指定】1回券1,000円/通券3,000円 チケット発売：2018年7月7日(土)

第8回音楽大学フェスティバル・オーケストラ

東京芸術劇場 コンサートホール

2019年3月30日(土) 15:00開演 2019年3月31日(日) 15:00開演  
指揮：小林研一郎 管弦楽：音楽大学フェスティバル・オーケストラ(首都圏9音楽大学選抜オーケストラ)  
出演：ペリナ・ローズ/序曲「ローマの城内戦」/チャイコフスキー/序曲「1812年」/ペリナ・ローズ/幻想交響曲 作品14  
料金：5席2,000円/A席1,500円 チケット発売：2018年11月10日(土)



小林研一郎  
Shin-ichi Kobayashi

ORCHESTRA

NJAZZ at 芸劇

2018年8月31日(金) 19:00開演

指揮：ジョン・アクセル・ロッド ピアノ：堀谷哲  
管弦楽：NHK交響楽団  
曲目：バーンスタイン/キャンディ・序曲  
ガッシュ・ウィーン/ラプソディ・イン・ブルー  
堀谷哲/ス・バックス・ワルツ  
料金：5席8,000円/A席7,000円/B席5,500円/C席4,000円/D席3,000円  
チケット発売：2018年4月21日(土)



ジョン・アクセル・ロッド  
John Axel Rod



堀谷哲  
Tetsuya Horiya

マーラー／交響曲第8番「千人の交響曲」

2018年10月3日(水) 19:00開演

指揮：井上道義 管弦楽：読売日本交響楽団  
ソプラノ：菅英三子、小川里美、森麻季 メソソプラノ：池田香織 アルト：福原寿枝  
テノール：コセヴォドロフ・グロフノフ パリトン：青戸知 バス：スティーヴン・リチャードソン  
コーラス：首都圏音楽大合同コーラス、東京FMA少年合唱団  
料金：5席7,000円/A席6,000円/B席5,000円/C席4,000円/D席3,000円  
チケット発売：2018年4月28日(土)

海外オーケストラシリーズ

バイエルン放送交響楽団

2018年11月22日(水) 19:00開演

指揮：マリス・ヤンソンス 管弦楽：バイエルン放送交響楽団  
曲目：マーラー／交響曲第7番  
料金：5席34,000円/A席28,000円/B席22,000円/C席16,000円/D席9,000円



マリス・ヤンソンス  
Mariss Jansons

主催：ジャパン・アーツ

海外オーケストラシリーズ

パリ管弦楽団

2018年12月16日(日) 15:00開演

演出：ダニエル・ハーディング  
ヴァイオリン：イザベル・ファウスト 管弦楽：パリ管弦楽団  
曲目：ドニゼッティ/ヴァイオリン協奏曲「ある天使の思い出に」  
マーラー／交響曲第1番 二長調「巨人」  
チケット発売：2018年5月予定



ダニエル・ハーディング  
Daniel Harding



イザベル・ファウスト  
Isabel Faust

読売日本交響楽団 土曜・日曜マチネーシリーズ 各回14:00開演

第206回 2018年 4月 7日(土)・ 8日(日) 第211回 2018年 10月20日(土)・21日(日)  
第207回 2018年 4月28日(土)・29日(日) 第212回 2018年 12月22日(土)・23日(日)  
第208回 2018年 7月28日(土)・29日(日) 第213回 2019年 1月12日(土)・13日(日)  
第209回 2018年 8月25日(土)・26日(日) 第214回 2019年 2月 9日(土)・10日(日)  
第210回 2018年 9月15日(土)・16日(日) 第215回 2019年 3月23日(土)・24日(日)

主催：読売新聞社・日本テレビ放送網・読売テレビ、読売日本交響楽団 事業提携：東京芸術劇場

OPERA

東京芸術劇場コンサートオペラvol.6

藤倉大「オペラ『ソラリス』

※演奏会形式

2018年10月31日(水) 19:00開演

指揮：佐藤紀雄  
ハリー・三宅理恵 クリス・ケルヴィン：サイモン・ベイリー  
スナウト・ジュランドル ギリヤン：森雅史  
ケルヴィン(オプテチー)：ローリー・マズレグ  
管弦楽：アンサンブル・ノマド エレクトロニクス：Nagie  
チケット発売：2018年4月28日(土)



サイモン・ベイリー  
Simon Bailey



トム・ランドル  
Tom Randle

東京芸術劇場シアターオペラvol.12

全国共同制作プロジェクト

モーツァルト／

歌劇『ドン・ジョヴァンニ』

2019年1月26日(土) 14:00開演

1月27日(日) 14:00開演

指揮：井上道義  
演出：森山開次  
出演：ドン・ジョヴァンニ：ヴィタリ・ユシュマノフ レポレット：三戸大久  
ドン・アナナ：高橋純悟 騎士長：デニス・ヴシユニヤ  
ドン・エルピラ：麗蓮麻衣 オッターヴィオ：金山小介  
ツェルリーナ：小林沙織、藤井裕南 マゼット：近藤圭  
管弦楽：読売日本交響楽団  
コーラス：東響コーラス



ヴィタリ・ユシュマノフ  
Vitali Yushmanov



森山開次  
Shinya Yamamoto

WIND

東京芸術劇場 Presents プラスウィーク2018

2018年 9月30日(日) 14:00開演 東京交響楽団  
2018年10月 6日(土) 14:00開演 東京交響楽団  
2018年11月29日(土) 19:00開演 広島交響楽団  
2018年9月9日(日) 12:45開演 広島交響楽団「中・高生のための楽しい吹奏楽」

芸劇ウィンド・オーケストラ・アカデミー・アトリウムコンサート

2018年9月～(全8回予定) 料金：無料

芸劇ウィンド・オーケストラ・アカデミー 第5回演奏会

2019年3月1日(金) 19:00開演

指揮：下野竜也  
吹奏楽：芸劇ウィンド・オーケストラ・アカデミー、  
東京交響楽団ウィンド・オーケストラ



下野竜也  
Ryusei Shimizu

ORGAN

東京芸術劇場パイプオルガンコンサート Vol.23

2018年12月20日(水) 19:00開演

料金：【全席指定】一般3,000円/ペア券5,000円/25歳以下2,000円

ナイトタイム・パイプオルガンコンサート

Vol.22 2018年 4月26日(水)

オルガン：小林英之、新山恵理、平井靖子、川越聡子

Vol.23 2018年 8月23日(水)

オルガン：小林英之 発売：5月2日(水)

Vol.24 2018年10月25日(水)

オルガン：シミール・エグバナー 発売：8月29日(水)

Vol.25 2019年 2月14日(水)

オルガン：ダニエル・ザレツキー 発売：12月26日(水)

各回19:30開演 ※20:30開演予定

料金：【全席指定】1,000円



小林英之  
Shin-ichi Kobayashi



新山恵理  
Shiori Egubana

ランチタイム・

パイプオルガンコンサート

Vol.126 2018年 4月26日(水)

オルガン：新山恵理、平井靖子

Vol.127 2018年 7月26日(水)

オルガン：荒牧裕子 発売：5月2日(水)

Vol.128 2018年 9月27日(水)

オルガン：富田真希 発売：8月1日(水)

Vol.129 2018年11月15日(水)

オルガン：佐藤礼子 発売：10月3日(水)

Vol.130 2019年 1月17日(水)

オルガン：長田典実 発売：11月21日(水)

Vol.131 2019年 3月14日(水)

オルガン：石丸由佳 発売：1月23日(水)

各回12:15開演 ※12:45開演予定

料金：【全席自由】1,500円



中越聡子  
Nakatsugu Shiori



中越聡子  
Nakatsugu Shiori

RECITAL

辻井伸行 ピアノ・リサイタル

2019年2月22日(金)

ピアノ/辻井伸行 共催：エイベックス・エンタテインメント・ナショナル

FAMILY

0才から聴こう!! / 4才から聴こう!!

春休みオーケストラコンサート

2019年3月27日(水) 午前・午後2回公演

※各回50分、同プログラム入替制

管弦楽：読売日本交響楽団

料金：5席3,500円/A席2,500円/

こども1,000円(3才以上小学生まで5,500円)

芸 劇 提 携 事 業

芸劇ブランチャ・コンサート

2018年 4月18日(水) / 8月22日(水) /

10月24日(水) / 12月19日(水)

2019年 2月13日(水)

演奏：アンサンブル・サンセリテ(ピアノ：清水和恵 ほか)

料金：【全席指定】2,200円 主催：毎日新聞社・MIYAZAWA & Co.

前橋・子 デライト・コンサートvol.6

2018年11月1日(水) 11:30開演

料金：【全席指定】2,500円

チケット発売：2018年6月末予定 主催：K&JIMOTO

エフゲニー・キーン ピアノリサイタル

2018年11月14日(水)

料金：5席19,500円/A席16,500円/B席13,500円/

C席10,500円/D席7,500円 主催：ジャパン・アーツ

フィルハーモニック・ウィーン=ペルリノ

2018年12月14日(金) 19:00開演

主催：ジャパン・アーツ



# 東京芸術劇場の パイプオルガンシリーズ

## 春からのパイプオルガン 公演はここに注目！

2018年度もオリジナルな企画満載のパイプオルガンコンサートや  
講座が盛りだくさんだ。今年度前半のメニューをご紹介します。

東京芸術劇場のパイプオルガンは東京が、いや、日本が世界に誇れる楽器である。ルネサンスおよびバロック様式のオルガンと、フランス古典から近現代の作品に対応できるモダン様式のオルガンとが背中合わせに設置され、くると回転して姿を見せる仕掛けのオルガンは、世界中の教会やホールにも例を見ない。各時代の作品に応じた本格的なプログラムが組まれるのは、芸劇のコンサートならではの。2018年前半もオリジナルな企画満載の公演が楽しめる。

### 気楽に楽しめるランチタイム・コンサート

ランチタイム・コンサートはお昼の30分間(12:15～12:45)で気楽に楽しめる公演だ。500円とリーズナブルな価格だが、新進気鋭の若手オルガニストたちが得意なレパートリーを披露してくれる。例年奇数の月に開かれているが、今年は5月7日～7月20日まで改修工事でホールが休館となるため、4月に最初のランチタイム(26日・木)を開催。芸劇副オルガニストの新山恵理と平井靖子が2台のオルガンを使用する豪華なプログラムだ。曲はA.ソレルの〈2台のオルガンのための6つの協奏曲第3番〉など。7月26日は荒井牧子が登場する。

### 光の演出も素敵なナイトタイム・コンサート

美しい光の演出がユニークなナイトタイム・コンサートは、19:30～20:30の1時間。こちら1000円と低価格だが、贅沢な夜を楽しむには最適だ。クラシック音楽のコンサートには珍しく、鮮やかな照明の演出も楽しめる。闇の中から光り輝くオルガンを見つめて、降り注ぐような音楽に浸ることができる。仕事帰りやディナーの前後にぜひ立ち寄りたい。

4月はランチタイムと同日の26日。この日は夜も超スペシャル・プログラムだ。

#### ランチタイム・パイプオルガンコンサート

各回12:15開演 コンサートホール ※12:45終演予定

Vol.126 2018年 4月26日(木) オルガン:新山恵理、平井靖子 詳細はP10へ

Vol.127 2018年 7月26日(木) オルガン:荒井牧子

Vol.128 2018年 9月27日(木) Vol.129 2018年11月15日(木)

Vol.130 2019年 1月17日(木) Vol.131 2019年 3月14日(木)

#### ナイトタイム・パイプオルガンコンサート

各回19:30開演 コンサートホール ※20:30終演予定

Vol.22 2018年 4月26日(木) オルガン:小林英之、新山恵理、平井靖子、川越聡子 詳細はP10へ

Vol.23 2018年 8月23日(木) オルガン:小林英之

Vol.24 2018年10月25日(木) オルガン:シモネ・ヴェッパ

Vol.25 2019年 2月14日(木) オルガン:ダニエル・ザレツキー

#### パイプオルガン講座

コンサートホール

第72回 2018年 4月17日(火) 芸劇のオルガンを弾こう! (予定枚数終了)

第73回 2018年 8月10日(金) 子ども向けオルガン講座 -コンサート-&-こうさく-

■ 13:00開演 コンサート※3歳から入場可 ■ 14:00開始 こうさく※4年生以上対象

第74回 2018年 9月27日(木) 14:00開講 第75回 2018年11月15日(木) 14:00開講 第76回 2019年 1月17日(木) 14:00開講



©Hikaru, 〇

来たる2020年の東京オリンピックを見据え、日本最大のオルガンから、日本生まれのオルガン曲が発信されるのだ！近藤岳作曲の〈祝祭の讃『東京都歌』による変奏曲〉だ。コンサートでは大オルガンのほか、ステージ、そして3階客席下手側にもポジティブ・オルガンが配置され、全部で3台のオルガンが登場。芸劇オルガニスト4名(小林英之、新山恵理、平井靖子、川越聡子)が勢揃いして演奏するという、スペクタクルな一夜となる。

8月23日のナイトタイムは芸劇オルガニスト小林英之によるコンサート。今年もバッハの名曲をたっぷりと聴かせてくれることだろう。

### 体感しよう！大人気のオルガン講座

例年5月に開講されている「パイプオルガン講座～特別編」(14～16時)も今年は4月17日の開催。子どもから大人まで誰でも一人10分間、芸劇のオルガンを自由に弾けるチャンス。芸劇オルガニストの先生たちが、音色のセッティングなどをしてくれるので気持ちよく演奏ができる。ルネサンス・バロックか、モダンか、はたまた両方のオルガンか、ひと枠2000円で演奏できるとあって例年大人気！今年度はすでに参加チケットは完売してしまったが、ホールに巨大なオルガンの音色を響かせてみたい方は、ぜひチェックしておこう。

8月10日は、子どもたちにもオルガンの魅力に触れてもらおう。3歳から入場可能なコンサートは、誰もが知るメロディーを壮大なオルガン・サウンドで。紙パイプの工作コーナーに参加すれば、楽器の構造がよくわかる。こちらはハサミの使える年齢(小4程度)から参加可能。夏休みの自由研究にもぴったりなイベントだ。

文:飯田有抄(クラシック音楽ファシリテーター)

## N響JAZZ at 芸劇

指揮:ジョン・アクセルロッド ピアノ:塩谷哲

## 佳き時代への挑戦、 再会の喜びに沸きたつ夏

生きた音楽を、贅沢なサウンドで。

それはどの時代にも、人々の夢であり、

音楽家たちの挑戦であった。

名曲ならば、いい音で聴きたい。

しかも、決して古びない、心の若さで――。

ジョージ・ガーシュウィンとレナード・バーンスタイン。アメリカを象徴するふたりの作曲家が、早くも4回目の夏を迎える「N響」JAZZの看板スターだ。そこに、初回はデューク・エリントン、昨夏はチック・コリア、そしてソヴィエトからショスタコーヴィチが加わって、20世紀の「ジャズ」の彩りを広げた。

昨年の夏を振り返るなら、ショスタコーヴィチの2曲の間に1930年をまたぎ、バーンスタイン最初のミュージカル《オン・ザ・タウン》のすぐ後に第二次世界大戦が終わり、《ウエストサイド・ストーリー》からの〈シンフォニック・ダンス〉で60年を迎え、チック・コリアの〈ラ・フィエスタ〉で70年代に入った頃にはもう、指揮のジョン・アクセルロッドも、ピアノの塩谷哲も物心がついている。同い年の男子ふたりは、たぶんピアノを弾いていただろう。

ジョン・アクセルロッドの指揮の師は、ハーヴァード大学の先輩バーンスタインで、もうひとりとはサントペテルブルクの名教授イリヤ・ムーシン。チック・コリアの〈ラ・フィエスタ〉はスペイン色が鮮やかな曲だが、このオーケストラ版でピアノ独奏を手がけた塩谷哲は、まずはサルサ・バンドのオルケスタ・デ・ラ・ルスのパイオニアとして知られた。フランス近代の和声に親近感をもつ塩谷哲は、パリに吹き荒れたスペイン旋風をラテン・アメリカのほうからもみつめられるわけだ。

ここまでくれば、ジョン・アクセルロッドとN響、塩谷哲の再会がその先を夢みるのは自然な流れだろう。すでに決まった曲目では、バーンスタインの戦後作《キャンディード》序曲、ガーシュウィン1920年代半ばの〈ラブソディー・イン・ブルー〉で佳きアメリカを謳歌し、塩谷自作の〈スパニッシュ・ワルツ〉で、現在まで運ばれることになる。もちろん、ここでいう“ジャズ”にも、“ラブソディー”にも、“ワルツ”にもいい意味での懐古的な色合いがある。かんたんに言うなら、それはロマンティックな憧れを抱いた、良い趣味のことである。



2017年のN響JAZZ at 芸劇

©Hikaru, 〇



ジョン・アクセルロッド

塩谷哲

良い趣味、という言葉は軽いが、こればかりは持ち前の感性や資質によるので、なかなか努力して得ることがむずかしいものだ。わざわざオーケストラの、しかもN響のサウンドで楽しむなら、どれほどリズムの情熱に躍ろうとも、かたちの良さは大切にしたい。なし崩しのスリルではなく、ていねいに仕上げること、そのなかで即興的な自由を息づかせることが、クラシックのオーケストラ演奏の醍醐味だからである。

ジョン・アクセルロッドの指揮でまず忘れられないのが、2013年1月のN響定期だ。バーンスタインの交響曲第2番〈不安の時代〉とショスタコーヴィチの第5番を組み合わせた演奏会で、指揮者は過度な情感や感傷に傾くことなく、多彩な響きにきちんと立体的な構築を施していった。昨夏「N響」JAZZを愉しみながら、このときの演奏を思い出したのは、やはり的確なバランス感覚と節度を保ち、くっきりと明朗な美観をもってまとめていたからである。

塩谷哲のピアノは、ひかえめに言って、私がこの世でもっとも好きなもののひとつだ。個人的な嗜好はさておき、彼が書く優美なメロディーはリリカルなピアノ演奏と切り離せないし、繊細な色彩、グルーヴィーなリズムも大きな魅力である。なにより、素直な感性が、ずっと聴き手の心に沁みこんでくる。

そっと歌いかけるとき、塩谷哲のピアノはやわらかなほどにやさしい。しかし、やさしいためには、確かさがいる。その意味において、彼は頑固である。頑なさというのは、芯のあるしなやかさのことだ。

たとえば、昨夏のアンコールに弾かれた〈Life With You〉を思い出してもいい。ちょっと照れくさいほどのタイトルだが、澄んだ音楽は真率さをそのままに伝えている。思わず涙が滲んでくる、いや涙は零れそうなのだが、堪えるのもなくそこに自然と留まる――それが塩谷哲のピアノだ。

今回演奏される〈スパニッシュ・ワルツ〉はストレートにぐっと情熱的な曲だが、ジョン・アクセルロッド、N響との再会を喜び、さらに共感に充ちた高揚が導かれることだろう。この機会のために、新たに編曲を施しているというからますます楽しみになる。ガーシュウィンの名作は耳慣れているぶん、プレイヤーたちの個性がくっきりと感じられるはずだ。夏が待ち遠しい。

文:青澤隆明(音楽評論)

8月31日(金) 19:00開演 コンサートホール

詳細はHPへ

指揮:ジョン・アクセルロッド ピアノ:塩谷哲 管弦楽:NHK交響楽団

曲目:バーンスタイン/キャンディード序曲

ガーシュウィン/ラブソディー・イン・ブルー

塩谷哲/スパニッシュ・ワルツ ほか

# マーラー／交響曲第8番 『千人の交響曲』

指揮：井上道義

## マーラー畢生の大作、 最大規模の楽器編成と声楽

マーラーを得意とする井上道義が、読響および  
超大編成の声楽陣とともに啓く「千人の交響曲」。  
絢爛豪華な音の大絵巻。



©加納典明

### 「宇宙が鳴り響くと思って下さい」——マーラー

序奏らしい序奏も全くなしに、オルガンの強奏に続き、何百人という大合唱がフォルティッシモで讃歌（来たれ創造主なる聖霊よ）を歌い出し、続いて打楽器群が炸裂するこの《第8交響曲》の開始部は、実に強烈だ。

交響曲の歴史の中で、これほど凄まじい勢いで開始される曲は、決して多くはない。第1部は、概してこの大合唱とオーケストラの咆哮の連続である。人間の声の強靱さというものを感ぜさせる一つの例でもあろう。

この曲が1910年9月にミュンヘンでマーラー自身の指揮により、特設会場で初演された時には、858人の大合唱で歌われ、終演後のカーテンコールの際には彼らがいっせいに打ち振るハンカチが夢幻的な光景をつくり出したそうである。その時の演奏者の数は、オーケストラと指揮者を加えて総勢1030人という。「千人の交響曲」という副題は、この初演の興行プロデューサーが、宣伝コピーとして打ち出したものだった。

だが、マーラー自身はその言葉を嫌っていたそうである。おそらく彼は、その言葉に大袈裟なものを感じ、曲の本質はもっと深い、精神的なものにある、と言いたかったのではないだろうか。ともあれ、今日ではホールとの関係もあって、実際に1千人もの大人数で演奏されることは、よほどの時でないといり得ない。

### 第2部はマーラー特有の壮麗な官能的世界

第1部はラテン語で歌われた圧倒的な聖霊讃歌だったが、第2部は一転してドイツ語による歌詞だ。ゲーテの「ファウスト」第2部最終場面を題材に、美しい叙情色もぐっと濃くなる。長さも第1部の2倍以上。基本的にゆるやかなテンポで、声楽ソリストたちの声が神秘的に交錯する。


長い全曲の最後で、金管楽器群がいっせいに第1部の「来たれ」のモティーフを吹き鳴らし、それが全管弦楽と完璧に調和する時には、私たち聴き手の法悦感も最高潮に達するだろう。それはまさに、「宇宙が鳴り響く」陶酔的な瞬間なのである。

文：東条碩夫（音楽評論）

**10月3日(水) 19:00開演 コンサートホール**

指揮：井上道義 管弦楽：読売日本交響楽団  
ソプラノ：菅英三子 小川里美 森麻季  
メゾソプラノ：池田香織 アルト：福原寿美枝  
テノール：フセヴォロド・グリヴノフ  
バリトン：青戸知  
バス：スティーヴン・リチャードソン  
コーラス：首都圏音大合同コーラス、東京FM少年合唱団

詳細はHPへ



©加納典明

**読売日本交響楽団「土曜・日曜マチネーシリーズ」**

**4月7日(土)～2019年3月24日(日) [全20回(土曜10回、日曜10回)] 各回14:00開演 コンサートホール**



**4月7日(土)・8日(日)** 詳細はP9へ  
指揮：S.カンブルラン ヴァイオリン：佐藤俊介  
モーツァルト／ヴァイオリン協奏曲第5番「トルコ風」  
ベートーヴェン／交響曲第7番 ほか  
ほか8月、9月、10月、12月、2019年1月、2月、3月公演あり

### 《運命》《新世界》《第九》最高の音楽と過ごす贅沢

売公演が相次ぐ土曜と日曜の午後2時に開催している大人気シリーズ。2018年度も豪華指揮者ソリストを迎え、珠玉の名曲の数々を極上の演奏でお贈りします。

4月には常任指揮者のカンブルランがベートーヴェンの交響曲第7番で音楽の喜びを爆発させます。同月末には新鋭シヨハキモフがチャイコフスキーを振り、名手モンテローがラフマニノフの傑作協奏曲を披露します。

7月にはジャズ界の鬼才として国際的に活躍する小曾根真がガーシュウィンで共演。

なお、特別客演指揮者の小林研一郎も来年2月に登場し、ベートーヴェン「運命」などで渾身のタクトを振ります。

**4月28日(土)・29日(日・祝)** 詳細はP10へ  
指揮：A.シヨハキモフ ピアノ：G.モンテロー  
ラフマニノフ／ピアノ協奏曲第2番  
チャイコフスキー／交響曲第5番 ほか

**7月28日(土)・29日(日)**  
指揮：L.モルロー ピアノ：小曾根真  
ガーシュウィン／ラプソディ・イン・ブルー  
ラヴェル／「ダフニスとクロエ」第2組曲 ほか

【お問い合わせ】読響チケットセンター 0570-00-4390 【URL】http://yomikyo.or.jp/

# TACT/FESTIVAL2018 ブランカ・リー 「Solstice—夏至／冬至」

## 大自然に響く、ダンスの鼓動

人はなぜ踊るのか？ 人は何を踊るのか？  
かつてない迫力の映像による大自然のスペクタクルと、  
スペインが生んだパワフルなダンスが、  
生命のレベルで融合する！



photo:Nico Bustos

### 「とんでもないこと」が巻き起こる舞台

ゴールデンウィークに家族で楽しめる舞台芸術作品を紹介してきたタクト・フェスだが、今回は、舞台上がどエラいことになる！

火山が噴火して溶岩は飛び散るし、荒れ狂う大海原、逆巻く暴風に雷雲が襲う……しかし次の瞬間には、シンと静まりかえった、ただただ真っ白い空間となる。数々の光景は巧みな演出でプロジェクション・マッピングの映像が映し出したものなのだ。しかしとにかくスケール感と迫力がケタ違いなのである。とくに上空に配置された波打つ白い布が可動式で、時に雲のように、波のように、そして山脈のように見え、視覚効果を何倍にも高めている。劇場全体が、巨大なヴァーチャル空間に変貌するのである。

といってもこれは映像アトラクションではない。スペインを代表するブランカ・リーの振付演出による「ダンス公演」なのだ。

じつは「映像を使うダンス作品」が、作品として成功するのは意外と難しい。その最大の原因はしごく単純なことで、要は「映像は、人間よりもデカい」ためである。映像が小さければ遠い席からは見えない。といって背景の壁いっぱいに映し出してしまうと、人間の身体は大きな映像の中に埋もれてしまって、ダンス公演の意味がなくなってしまうのだ。

しかしこの作品は、見事に突き抜けている。

14人のダンサー達は、はじめ肌色の薄い衣装で静かに踊っているのだが、やがて舞台を踏みしめて身体を叩いて音を出す、迫力のボディ・クラッピングを始めるのだ。繊細に、そしてダイナミックな動きがほとばしる。それはただ



photo:Laurent Philippe

技術があるとかダンスが上手いというだけではない。ダンスが誕生した根源に迫るような、原始的なエネルギーに満ちたダンスである。圧倒的な映像の後でも、ブランカ・リーのパワフルな振付は、鍛え抜かれたダンサーの魅力を深層から引き出してみせる。

中盤に出てくる衣装も、単に身体を覆うのではない。振付のパワーを増幅し、ダンサーの身体の実在感を拡張していくような独特のアイデアが施されており、これも必見である。

音楽はライブの演奏がダンスを加速する。野性味あふれるパーカッションに声。人間と大自然をつなぐような律動が、舞台をどんどん満たしていく。

### 人間と自然について、話したくなる

本作の冒頭でダンサー達は透明なプラスチックの箱のようなものに閉じ込められている。ずいぶん窮屈そうだが、われわれの日常は案外そんなものかもしれない。だが日々を過ごしていれば、そこが世界の全てだと勘違いしてしまいがちだ。人間の生活は自然との共存無しには成り立たないが、環境への取り組みは遅々として進まない。バランスを失ったとき、牙を剥いて襲いかかってくる自然の力の巨大さを、この作品は教えてくれるだろう。同時に、人間にはまだ世界を取り戻す力があることも示してくれる。無条件に楽しいスペクタクルであると同時に、見た後は人と語り合いたくなる作品なのである。

そしてタクト・フェスの常連、劇団コプス『ひつじ』が今年もやってくる。劇場内の広場に、突如現れる木の柵と芝生。「ひつじ」達は超リアルなので、本物の羊同様、特別なことはしない。観客に愛想も振りまかない。そのかわり、羊がすることは大抵やる。鳴く・飲む・草を食べる、そしてもちろんウンコやおシッコも例外ではない。無愛想だが大人気。まだ見たことがない人は、ぜひとも体験して欲しい。

文：乗越たかお NORIKOSHI TAKAO(作家・ヤサぐれ舞踊評論家)

**ソルスティス**  
**「Solstice—夏至／冬至」**

振付・演出：ブランカ・リー  
**6月29日(金)～7月1日(日) プレイハウス**

詳細はP14へ

**劇団コプス「ひつじ」**

**6月29日(金)～7月1日(日) ロワー広場**

詳細はHPへ

**ひびのこづえパフォーマンス「WONDER WATER」**

**6月30日(土)～7月1日(日) ロワー広場**

※田中浜パフォーマンス「場踊り」も同時期上演予定

チケット発売：4月21日(土)

## 酒と涙とジキルとハイド

作・演出:三谷幸喜

## 笑いのジェットコースター、再び発進!

ひとくちにコメディと言ってもさまざまで、笑って泣けるものもあれば、笑ったあとに深く考えさせられるものもある。とりわけつくるのが難しいのは、笑いによって笑いを生み、観た後に何も残らない純粋なコメディではないだろうか。コントのように短ければまだしも、ひとつの演劇作品として一定以上の時間を笑いにつなげていくのは大変で、そんなセンスや技術の持ち主は多くない。でも大丈夫、日本には三谷幸喜がいる。

2014年に上演された『酒と涙とジキルとハイド』はまさにそんな三谷節炸裂の1本。かの有名な『ジキル博士とハイド氏』の入り口だけほんの少し借りたストーリーは、人格が別になる薬を発明し損ねたジキル博士(片岡愛之助)が、失敗をごまかすため俳優(藤井隆)に別人格のハイドを演じるよう依頼。しかしジキルの婚約者(優香)がなぜかその薬で、貞淑なイブから奔放なハイジに変身するようになってしまい混乱は加速して……というもの。嘘と勘違い、間の悪さと間違いが、縦糸と横糸のように織り上げられていき、

次第に登場人物の身動きが取れなくなってしまう様子が、いちいちおかしい。

大好評を受けての再演は、多忙なキャスト全員が奇跡的に揃い、初演からさらに息の合った笑いをつくり出してくれるはず。また今回は、台湾国際芸術フェスティバルに招聘され、日本公演に先がけて台湾での上演がある。追いつめ

文:徳永京子

4月27日(金)～5月26日(土) プレイハウス  
※3月30日(金)～4月1日(日) 台湾・台北公演あり

詳細はP10へ

作・演出:三谷幸喜  
出演:片岡愛之助／優香／藤井隆／迫田孝也  
Musician:高良久美子／青木タイセイ

## モダンスイマーズ 句読点三部作連続上演

作・演出:蓬莱竜太

## 過去を振り返って 未来をつくる、異例の挑戦

劇団員数がひと桁の小劇場の劇団にとっては、かなり思い切った挑戦だ。座付き作・演出家の蓬莱竜太を筆頭に、劇団員がそれぞれ活躍。また、チケット料金を一般向けでも3000円に抑えるなどの工夫をしながら活動を続けているモダンスイマーズが、過去の本公演3作を連続で、1ヵ月おきのペースで上演するという。まだ記憶に新しい2016年の『嗚呼いま、だから愛。』、2015年の『悲しみよ、消えないでくれ』、そして2013年の『死ンデ、イル。』を、「句読点三部作」と銘打ち、新しい順に再演していく。

3作は同じテーマを扱ったり、特徴的な演出で統一されたものではない。けれども骨太なストレートプレイから、いくつかの実験的な手法を経由して、今を生きる人間にじっくり向き合い、小さなほころびを丁寧にすくう近年のモダンスイマーズのスタイルが、誕生し、成長し、確立したのがこの3作。蓬莱が目を向けるようになった生きている人間のリアリティは、福島震災と原発事故により仮設住宅に暮らすことになった女子高生を中心に置いた

『死ンデ、イル。』から明らかに変化し、今に至っている。その分岐点に向けて自分たちの作品を振り返る作業は、間違いなく新しい刺激を劇団にもたらすはず。もちろん、モダンスイマーズを知る観客にも、初めて観る観客にも。

キャストは「この役にはやっぱりこの人」という俳優が再登場したり、ガリリと変わったりするらしい。詳細の発表を楽しみに待ちたい。

文:徳永京子

シアターイースト

詳細はP10・P13へ

4月19日(木)～29日(日・祝) 「嗚呼いま、だから愛。」  
6月 7日(木)～17日(日) 「悲しみよ、消えないでくれ」  
7月20日(金)～29日(日) 「死ンデ、イル。」

作・演出:蓬莱竜太

イキウメ

## 図書館的人生Vol.4 襲ってくるもの

作・演出:前川知大

## 前川知大のエッセンスが 一度に何作も楽しめる

演劇界の大きな賞を受賞するのは、イキウメにとって毎年恒例のようになっているが、昨年は『天の敵』と『散歩する侵略者』で紀伊屋演劇賞の団体賞を受賞。また、お互いにほぼ無名の頃から美術を担当してきた土岐研一が、やはり『天の敵』と『散歩する侵略者』を評価されて読売演劇大賞の最優秀スタッフ賞を受賞。戯曲を提供した『関数ドミノ』に主演した瀬戸康史が文化庁・芸術祭賞新人賞を受賞。さらに、念願だった『散歩する侵略者』が黒沢清監督の手によって映画化され、毎日映画コンクールで長澤まさみが主演女優賞、高杉真宙がスポニチグランプリ新人賞を受賞と、喜びの輪が外へ外へと大きく広がった1年となった。

そうした手応えを積み重ねるイキウメの今年の劇団公演は、人気シリーズの第4弾、『図書館的人生Vol.4 襲ってくるもの』に決定。『図書館的人生』は、2006年から不定期で上演されている前川知大のエッセンスが一度に何種類も楽しめる短編集。ここで発表されたのちにフルスケール作品になるものもあり、熱い注目を集めている。知的で淡淡としたテンションの日常が、あるところからぐにやりと曲がり、不思議な風景がじわじわと色濃くなっていくイ



獣の柱 まとめ図書館的人生Ⅳ(2013年)

撮影:田中雄記

キウメワールドは、もちろん存分に堪能できる。

出演は、劇団員の他、もはやイキウメ常連組の小野ゆり子、昨年は劇団☆新感線でアクションを決めた清水葉月、初参加の田村健太郎、千葉雅子が顔を揃える。

文:徳永京子

5月15日(火)～6月3日(日) シアターイースト

詳細はP12へ

作・演出:前川知大  
出演:浜田信也／安井順平／盛隆二／森下創／大窪人衛／  
小野ゆり子／清水葉月／田村健太郎／千葉雅子

### COMING UP NEXT 2018.7-9

演劇・ダンス ラインナップ



藤田貴大

撮影:篠山紀信

7月16日(月・祝)～26日(木)  
プレイハウス

藤田貴大 新作「BOAT」

作・演出:藤田貴大

8月18日(土)～9月2日(日)  
シアターイースト

ハイバイ「て」

作・演出:岩井秀人

8月23日(木)～9月2日(日)  
シアターウエスト

ハイバイ「夫婦」

作・演出:岩井秀人

9月13日(木)～23日(日・祝)  
シアターイースト

グループる・ばる  
「蜜柑とユウウツ  
～茨木のり子異聞～」

作:長田育恵 演出:マキノノゾミ



2016年来日公演  
「ヨブの話ー善き人のいわれなき愛難」homme de Hus」

撮影:OLIVIER CHAMBRIAL

9月下旬予定  
シアターイースト  
カミュー・ボワテル「MA一間」

4 APR▶

123456789101112131415161718192021222324252627282930

日月火水木金土日月火水木金土日月火水木金土日月火水木金土日月火水木金土

東京芸術劇場  
ボックスオフィス

0570-010-296

4月1日(日)・  
休館日を除く  
10:00～19:00

東京芸術劇場  
ホームページ

www.geigeki.jp

休館日・9日(月)・23日(月)

Concert Hall

1日(日) 15:00開演

東京佼成ウインドオーケストラ  
吹奏楽大作戦2018

出演 大井剛史 (Cond) /  
東京佼成ウインドオーケストラ&吹奏楽大作戦受講生  
曲目 鉄腕アトム  
響け! ユーフォニアムより「三日月の舞」  
モンスターハンターより「英雄の証」  
組曲「宇宙戦艦ヤマト」より「序曲」'宇宙戦艦ヤマト」ほか  
料金 【全席指定】大人:3,000円/  
子ども:1,500円/  
体感コース付きチケット:4,000円  
問合せ 東京佼成ウインドオーケストラ事務局 03-5341-1155

2日(月) Closed・関係者のみ

平成30年度 東京都職員 入都式

3日(火) 19:00開演

SIOフィルハーモニックウインドオーケストラ  
ドリームコンサート2018

出演 汐澤安彦 (Cond) /  
SIOフィルハーモニックウインドオーケストラ  
曲目 ショスタコーヴィチ / 祝典序曲  
リード / アルメニアン・ダンス・パート1  
レスピーギ / ローマの松 ほか  
料金 S:3,000円 / A:2,000円  
問合せ SIOフィル実行委員会 080-1021-5661

4日(水) Closed・関係者のみ

後藤学園合同入学式

5日(木)・6日(金) Closed・関係者のみ

立教大学入学式

Playhouse

~8日(日)

「Romale  
～ロマを生き抜いた女 カルメン～」

演出・演出 謝珠栄 台本作詞 高橋知伽江 監修 小手伸也  
出演 花總まり / 松下優也 / 伊礼彼方 / KENTARO / 太田基裕 / 福井晶一 / 団時朗 ほか  
料金 【全席指定】S:12,500円 / A:9,000円  
問合せ 梅田芸術劇場 0570-077-039

|       |    |   |   |   |   |   |   |   |
|-------|----|---|---|---|---|---|---|---|
| 4月    | 1日 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 13:30 | ●  | 休 | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| 18:30 | ●  | 休 |   |   | ● |   | ● |   |

11日(水)~22日(日)

KAJALLA#3「働けど働けど」

作・演出 小林賢太郎  
出演 野間口徹 / 竹井亮介 / 小林健一 / 辻本耕志 / 小林賢太郎  
料金 【全席指定】S:7,500円 / A:6,500円 / 高校生以下:2,500円  
問合せ TBSラジオイベントダイヤル 03-5570-5151

|       |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|-------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 4月    | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 水     | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  |    |
| 13:00 |    |    |    | ●  |    |    |    |    |    |    | ●  |    |
| 14:00 |    |    |    |    | ●  |    |    |    |    |    |    | ●  |
| 18:00 |    |    |    |    | ●  | 休  |    |    |    |    |    |    |
| 19:00 | ●  | ●  | ●  |    |    |    |    | ●  | ●  | ●  | ●  | ●  |

Theatre East

1日(日) 14:00開演

立川談笑 月例独演会 其の191回

料金 【全席指定】3,600円  
問合せ 夢空間 03-5785-0380

4日(水)~15日(日)

A NEW MUSICAL  
「In This House ～最後の夜、最初の朝～」

脚本 サラ・シュレジンジャー / マイク・リード / ジョナサン・パースタイン  
作詞 サラ・シュレジンジャー 作曲 マイク・リード  
日本語上演台本・訳詞・演出 板垣恭一  
出演 岸祐二 / 入絵加奈子 / 綿引さやか / 法月康平  
演奏 桑原まこ (Pf) / 伊藤友馬 (Vn) / 林田順平 (Vc) / 中秀仁 (Fl/Ct)  
料金 【全席指定】6,800円  
問合せ conSept 050-7130-9525

|       |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |
|-------|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|
| 4月    | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 水     | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  |    |
| 12:30 |   |   |   | ● | ● |   |    |    |    |    | ●  |    |
| 13:30 |   |   |   | ● |   |   |    |    |    |    | ●  |    |
| 15:00 |   | ● |   |   |   | 休 |    |    | ●  |    |    |    |
| 16:30 |   |   |   | ● | 休 |   |    |    |    |    | ●  |    |
| 17:30 |   |   |   | ● |   |   |    |    |    |    | ●  |    |
| 19:30 | ● | ● | ● |   |   |   | ●  | ●  | ●  |    |    |    |

Theatre West

~1日(日) 13:00 / 17:00開演

劇団PATHOS PACK  
第19回公演「木漏れ日、わらとーんどう」

作・演出 宇梶剛士  
出演 宇梶剛士 / 平野貴大 / 岡田優 / 小畑明 / 仲道和樹 /  
三崎菜 / 美優香 (以上劇団PATHOS PACK) ほか  
料金 【全席指定】一般:4,300円 / 当日:4,800円  
学生:3,500円 (前売のみ・要学生証)  
問合せ 劇団PATHOS PACK 080-1709-7235

6日(金)~22日(日)

「フォトグラフ51」

作 アナ・ジエグラ 演出 サラナ・ラバイン 監訳・ドラマターグ 芦澤いずみ  
出演 坂谷由夏 / 神尾佑 / 矢崎広 / 宮崎秋人 / 橋本淳 / 中村竜鶴  
料金 【全席指定】8,500円  
問合せ 梅田芸術劇場 0570-077-039

|       |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|-------|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 4月    | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 水     | 木 | 金 | 土 | 日 | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
| 13:00 |   | ● |   |   |    |    |    |    | ●  | ●  |    | ●  |    |    |    | ●  | ●  |
| 14:00 |   |   |   |   | ★  | ●  |    |    |    | ●  |    | ●  |    | ●  | ●  | ●  | ●  |
| 18:00 |   |   |   |   |    |    |    |    | ●  | ●  |    | ●  |    |    |    |    | ●  |
| 19:00 | ● | ● |   |   | ★  |    | ●  |    |    |    |    |    | ●  |    | ●  |    |    |

★=アフタートークあり

東京芸術劇場ボックスオフィスのチケットシステム移行のため、東京芸術劇場の主催・共催・提携以外の公演については、**BOX** マークを掲載しておりません。最新のボックスオフィスでのチケット取扱情報は、東京芸術劇場HP、お電話にてご確認ください。  
・プログラム、出演者等に変更が出る場合がございます。最新情報は、各お問合せ先までご確認ください。\*原則未就学児のご入場はお断りしています。\*※は劇場ボックスオフィスで前売のみ取扱い。年齢割引チケットは枚数限定・要証明書。

略語表

アルト(A) / ベース(B) / バリトン(Br) / バス(Bs) / コントラバス(Cb) / チェンバロ(Cemb) / 合唱(Chor) / クラリネット(Cl) / 指揮者(Cond) / ユーフォニアム(Euph) / ファゴット(Fg) / フルート(Fl) / ギター(G) / ハープ(Hp) / ホルン(Hr) / メゾソプラノ(Ms) / オーボエ(Ob) / パイプオルガン(Org) / パーカッション(Per) / ピアノ(Pf) / ソプラノ(S) / サクソフォーン(Sax) / テノール(T) / トロンボーン(Tb) / テンバニ(Timp) / トランペット(Tp) / チューバ(Tub) / ヴィオラ(Va) / チェロ(Vc) / ヴァイオリン(Vn)

19日(木) 14:00開演

東京都交響楽団 第854回定期演奏会

出演 大野和士 (Cond) / 東京都交響楽団  
曲目 リムスキー＝コルサコフ / 序曲《ロシアの復活祭》  
ボロティン / 歌劇『イーゴリ公』より「だったん人の踊り」  
チャイコフスキー / 交響曲第3番《ポーランド》  
料金 S:7,500円 / A:6,500円 / B:5,500円 / C:4,500円 /  
Ex:3,500円  
問合せ 都響ガイド 0570-056-057

21日(土) 14:00開演

東京佼成ウインドオーケストラ  
第138回定期演奏会

出演 川瀬賢太郎 (Cond) / 宮田大 (Vc) /  
東京佼成ウインドオーケストラ  
曲目 グルダ / チェロと吹奏楽のための協奏曲  
フェルラン / 交響曲第2番「キリストの受難」  
料金 S:6,000円 / A:4,500円 / B:3,500円 / C:1,500円  
問合せ 東京佼成ウインドオーケストラ事務局 03-5341-1155

22日(日) 14:00開演

新交響楽団 第241回演奏会

出演 寺岡清高 (Cond) / 新交響楽団  
曲目 フランツ・シュミット / 歌劇「ノートルダム」より間奏曲と謝肉祭の音楽  
コルンゴルト / 劇的序曲  
シューベルト / 交響曲第8番「ザ・グレート」  
料金 S:3,000円 / A:2,500円 / B:1,500円  
問合せ コンサートイマジン 03-3235-3777

27日(金)~5月26日(土)

「酒と涙とジギルとハイド」

作・演出 三谷幸喜  
出演 片岡愛之助 優香 藤井隆 迫田孝也 /  
Musician 高良久美子 青木タイセイ  
料金 【全席指定】S:9,500円 / サイドシート:7,500円 / U-25チケット:5,500円 / 高校生以下\*:1,000円  
問合せ ホリプロチケットセンター 03-3490-4949

| 4月    | 27 | 28 | 29 | 30 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |   |
|-------|----|----|----|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|
|       | 金  | 土  | 日  | 月  | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金  | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月 |
| 13:00 | ●  | ●  | ●  |    |   |   |   |   | ● | ● | ● |   |   |   |    |    | ●  | ●  |    |    |    |    |    | ●  | ●  |    |    |    |    |    | ●  |   |
| 14:00 |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |
| 17:30 | ●  |    |    |    |   |   | 休 |   | ● |   | ● |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |
| 19:00 |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |
| 19:15 | ●  |    |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |

19日(木)~29日(日・祝)

モダンスイマーズ句読点三部作  
「嗚呼いま、だから愛。」

作・演出 蓬萊竜太  
出演 古山憲太郎 津村知与支 生越千晴 西條義将 (以上モダンスイマーズ)  
川上友里 (はえぎわ) / 太田緑口ランス / 小林竜樹 / 奥貫薫  
料金 【全席指定】一般:3,000円 / U25\*:2,500円 / 高校生割引\*:1,000円 / 三部作セット券\*:8,100円 (1公演2,700円 / 3月31日までの販売)  
問合せ サンライズプロモーション東京 0570-00-3337

|       |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|-------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 4月    | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 木     | 金  | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  |
| 15:00 |    |    | ●  | ●  |    |    | ●  |    |    | ●  | ●  |
| 19:00 | ●  | ●  |    |    | 休  | ●  | ●  | ●  |    |    |    |

26日(木)~30日(月・休)

悪い芝居「ラスト・ナイト・エンド・ファースト・モーニング」

作・演出 山崎彬 音楽・演奏 岡田太郎  
出演 東直輝 / 植田順平 / 川人早貴 / 北岸淳生 / 佐藤かりん / 長南洗生 /  
中西柚貴 / 野村麻衣 / 山崎彬 / 渡辺りょう ほか  
料金 【全席指定】前売…一般:3,900円 / U25 (25歳以下):3,000円  
当日…一般:4,400円 / U25 (25歳以下):3,500円  
4/27(金) 19:00回…大学生・専門学生:2,000円 / 高校生以下:1,000円  
※高校生以下・悪友割は劇団窓口のみ取扱 ※一般・U25 チケット販売有  
問合せ 悪い芝居 090-3941-1481

|       |    |    |    |    |    |
|-------|----|----|----|----|----|
| 4月    | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
| 木     | 金  | 土  | 日  | 月  | 火  |
| 13:00 |    |    |    | ●  | ●  |
| 14:00 |    |    | ●  |    |    |
| 18:00 |    |    |    | ●  |    |
| 19:00 | ●  | ○  | ●  |    |    |

◎=学生割引ステージ

5

MAY

12345678910111213141516171819202122232425262728293031

火水木祝金祝土祝日月火水木金土日月火水木金土日月火水木金土日月火水木

東京芸術劇場ボックスオフィス

0570-010-296

〔休館日を除く10:00～19:00〕

東京芸術劇場ホームページ

www.geigeki.jp

休館日・7日(月)～11日(金)

Concert Hall

3日(木・祝)～5日(土・祝)

ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 2018

料 金 S:2,500円/A:1,500円  
※5日10:45開演のみ 全席指定1,500円  
開 会 ラフォル・ジュルネ TOKYO 2018運営委員会事務局 03-3574-6833

3日(木・祝)

10:00開演  
シネマコンサート～ハリウッドへの軌跡  
出演 クレージュ・トランシルヴァニア・フィルハーモニー管弦楽団/  
カスパル・ゼンダー (Cond)  
12:00開演  
出演 兵庫芸術文化センター管弦楽団／井上道義 (Cond)  
曲目 ヒンデミット／交響曲「画家マティス」ほか

14:00開演  
出演 アブデル・ラーマン・エル＝バシャ (Pf) /  
クレージュ・トランシルヴァニア・フィルハーモニー管弦楽団/  
カスパル・ゼンダー (Cond)  
曲目 プロコフィエフ／ピアノ協奏曲第3番 ほか

16:15開演  
出演 クレージュ・トランシルヴァニア・フィルハーモニー管弦楽団/  
カスパル・ゼンダー (Cond)  
曲目 ドヴォルザーク／交響曲第9番「新世界より」

18:30開演  
Road to freedom  
出演 パーバラ・ヘンドリックス (S) /  
マティアス・アルゴットソン (Pf, Org) /  
マックス・シュルツ (Gt) /  
ウルフ・エングランド (Gt, 照明デザイン)

22:00開演  
モンド・オートル～別世界より  
出演 淡さ知らズ オーケストラ

4日(金・祝)

11:00開演  
出演 エカテリンブルク・フィルハーモニー合唱団/  
ウラル・フィルハーモニー管弦楽団／ドミトリー・リス (Cond)  
曲目 グレチャニノフ／ミサ・エキュメニカ

13:15開演  
出演 シエナ・ウインド・オーケストラ／扶間美帆 (Cond) /  
佐藤浩一 (Pf) /吉峯勇二郎 (B) /伊吹文裕 (Dr)  
曲目 ハンコック/扶間編／処女航海 (吹奏楽版・世界初演)

15:15開演  
出演 堤剛 (Vc) /ウラル・フィルハーモニー管弦楽団/  
ドミトリー・リス (Cond)  
曲目 ドヴォルザーク／チェロ協奏曲

17:15開演  
出演 兵庫芸術文化センター管弦楽団／バスカル・ロフェ (Cond)  
曲目 バルトーク／管弦楽のための協奏曲

19:15開演  
出演 福岡洸太郎 (Pf) /ウラル・フィルハーモニー管弦楽団/  
ドミトリー・リス (Cond)  
曲目 ラフマニノフ／バガニーニの主題による狂詩曲 ほか

21:15開演  
出演 レミ・ジュニエ (Pf) /兵庫芸術文化センター管弦楽団/  
バスカル・ロフェ (Cond)  
曲目 ショパン／ピアノ協奏曲第2番 ほか

15:15開演  
出演 アンドレ・アンリ (Tp) /  
東京音楽大学シンフォニックウインドアンサンブル/  
汐澤安彦 (Cond)  
曲目 A.リード／アルメニアン・ダンス パート1 ほか

17:15開演  
出演 梁美沙 [セン・ミサ] (Vn) /シンフォニア・ヴァルソヴィア/  
廖國敏 [リオ・クォクマン] (Cond)  
曲目 プルッフ／スコットランド幻想曲 ほか

19:45開演  
出演 横坂源 (Vc) /ルーカス・ゲニューシャス (Pf) /  
シンフォニア・ヴァルソヴィア／廖國敏 [リオ・クォクマン] (Cond)  
曲目 ショパン／ピアノ協奏曲第1番 ほか

6日(日) 17:00開演

ナノ 5周年記念フルオーケストラコンサート  
～シンフォニーオプスターズ～  
出演 大寄慶子 (Cond) / nano /東京ニューシティ管弦楽団  
曲目 The Crossing / Savior Song / Scarlet Story ほか  
料 金 SS:12,000円 (FanClub限定) / S:8,500円 / A:8,000円  
開 会 レキップ・トロフ 03-3470-0330

7日(月)～7月20日(金)

コンサートホール内エスカレーター  
改修工事に伴う一時休館  
ご利用・ご来場のお客様には大変ご迷惑をおかけしますが、  
何卒、ご理解のほどお願い申し上げます。

Playhouse

～26日(土)

「酒と涙とジギルとハイド」

作・演出 三谷幸喜  
出演 片岡愛之助 優香 藤井隆 迫田孝也 / Musician 高良久美子 青木タイセイ  
料 金 【全席指定】S席:9,500円 / サイドシート:7,500円 /  
U-25チケット:5,500円 / 高校生以下\*:1,000円  
開 会 ホリプロチケットセンター 03-3490-4949

|       |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
|-------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 5月    | 1火 | 2水 | 3木 | 4金 | 5土 | 6日 | 7月 | 8火 | 9水 | 10木 | 11金 | 12土 | 13日 | 14月 | 15火 | 16水 | 17木 | 18金 | 19土 | 20日 | 21月 | 22火 | 23水 | 24木 | 25金 | 26土 |
| 13:00 |    |    | ●  | ●  | ●  | ●  |    |    |    |     |     | ●   | ●   |     |     |     |     |     | ●   | ●   |     |     |     |     |     | ●   |
| 14:00 |    | ●  |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     | ●   | ●   |     |     |     |     |     | ●   | ●   |     |     |
| 17:30 | 休演 |    |    |    |    |    |    | 休演 | 休演 | 休演  | 休演  | ●   |     | 休演  |     |     | ●   |     |     |     | 休演  |     | ●   | ●   |     |     |
| 19:00 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     | ●   |     |     | ●   |     |     |     | ●   |     |     |     |     |
| 19:15 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     | ●   |     |     |     |     |     |     | ●   |     |     |

Theatre East

3日(木・祝)～5日(土・祝)

ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 2018

料 金 【全席指定】2,000円  
開 会 ラフォル・ジュルネ TOKYO 2018運営委員会事務局 03-3574-6833

3日(木・祝)

10:00開演  
出演 タンギー・ド・ヴィリアンクール (Pf) /ナタナエル・グーアン (Pf)  
曲目 ドヴォルザーク／スラヴ舞曲集 ほか

12:00開演  
曲目 ヴァイル／「三文オペラ」から 5つの楽章 ほか  
芸術ウインド・オーケストラ・アカデミー生による  
木管五重奏

14:00開演  
中世の伝統歌  
出演 アンサンブル・オブシティエンヌ /  
エマニュエル・ボナルド (リーダー)

16:00開演  
出演 モディアリアーニ弦楽四重奏団  
曲目 ドヴォルザーク／弦楽四重奏曲第12番「アメリカ ほか

18:00開演  
出演 アブデル・ラーマン・エル＝バシャ (Pf)  
曲目 ラフマニノフ／前奏曲 ほか

20:15開演  
出演 ルイス・フェルナンド・ベレス (Pf)  
曲目 アルベニス／スペインの歌 ほか

4日(金・祝)

10:00開演  
出演 福川伸陽 (Hr) /入江一雄 (Pf)  
曲目 藤倉大／ざざざ (世界初演) ほか

12:00開演  
出演 トリオ・ジュニエ (Pf)  
曲目 プロコフィエフ／ピアノソナタ第8番 ほか

14:00開演  
出演 トリオ・オウオン (Pf三重奏)  
曲目 チャイコフスキー／ピアノ三重奏曲「偉大な芸術家の思い出に」

16:00開演  
出演 エカテリンブルク・フィルハーモニー合唱団／アンドレイ・ベトレンコ (Cond)  
曲目 ラフマニノフ／「晩椿」から抜粋 ほか

14:00開演  
バリのモーツァルト  
出演 梁美沙 [ヤン・ミサ] (Vn) /ジョナス・ヴィトー (Pf)

16:00開演  
フランツ・リスト「ハンガリー狂詩曲」ハープ版日本初演  
出演 シルヴァン・ブラッセル (Hp)

18:00開演  
出演 クレール・デゼール (Pf)

20:00開演  
出演 北村朋幹 (Pf)

15日(火)～6月3日(日)

イクウメ  
「図書館の人生Vol.4 襲ってくるもの」  
作・演出 前川知大  
出演 浜田信也 安井順平 盛隆二 森下創 大窪人衛 /  
小野ゆり子 清水葉月 田村健太郎 千葉雅子  
料 金 【全席指定】5,000円  
開 会 イクウメ 03-3715-0940

|       |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |    |    |    |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 5月    | 15火 | 16水 | 17木 | 18金 | 19土 | 20日 | 21月 | 22火 | 23水 | 24木 | 25金 | 26土 | 27日 | 28月 | 29火 | 30水 | 31木 | 1金 | 2土 | 3日 |
| 13:00 |     |     |     |     | ●   | ●   |     |     |     |     |     | ●   | ●   |     |     |     |     |    | ●  | ●  |
| 14:00 |     |     |     |     |     |     |     |     | ●   |     |     |     |     |     |     |     |     |    |    |    |
| 18:00 |     |     |     |     | ★   |     | 休演  |     |     |     |     |     |     |     |     |     | ▲   |    |    |    |
| 19:00 | ●   | ●   | ●   | ●   |     |     | ●   | ●   | ●   | ●   |     | ●   | ●   |     |     |     | ▲   | ●  | ●  | ●  |

  
★＝ポストトークあり ▲＝ビデオ撮影のため、場内にカメラが設置されます。

Theatre West

3日(木・祝)～5日(土・祝)

ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 2018

料 金 【全席指定】2,000円  
開 会 ラフォル・ジュルネ TOKYO 2018運営委員会事務局 03-3574-6833

3日(木・祝)

10:30開演  
出演 アレーナ・バーエワ (Vn) /クレール・デゼール (Pf)  
12:30開演  
出演 姜建華 (二胡) /楊宝元 (中国琵琶)  
14:30開演  
出演 工藤重典 (Fl) /古部賢一 (Ob) /山本正治 (Cl) /  
日橋辰朗 (Hr) /吉田将 (Fg)  
曲目 モーツァルト／弦楽五重奏曲第2番 (木管五重奏版)  
16:30開演  
出演 マリー＝アンジュ・グッチ (Pf)  
曲目 プロコフィエフ／ピアノ／ソナタ第6番 ほか

18:30開演  
出演 アンサンブル・メシアン (Cl四重奏)  
曲目 ストラヴィンスキー／組曲「兵士の物語」(ヴァイオリン・クラリネット・ピアノ版)ほか

20:45開演  
Illuminations  
出演 Yom&Quatuor IIXI

4日(金・祝)

10:30開演  
キッズのためのシネマ・コンサート ～『チャップリンの移民』  
出演 ポール・レイ (ジャズ・ピアノ)

12:30開演  
夜と霧～迫害された作曲家の作品とともに～  
出演 芸術ウインド・オーケストラ・アカデミー生による木管五重奏

14:30開演  
アラーラ  
出演 カンティクム・ノーヴム /エマニュエル・バルドン (リーダー)

16:30開演  
シネマ・コンサート ～『チャップリンの移民』  
出演 ポール・レイ (ジャズ・ピアノ)

18:30開演  
出演 エマニュエル・ロスフェルダー (Gt)  
曲目 バガニーニ／ラ カンパネラ ほか

20:30開演  
出演 パヴェル・シュボルツル (Vn) /ジブシー・ウェイ (伝統ロマ音楽)  
曲目 プラームス／ハンガリー舞曲第5番 ほか

5日(土・祝)

10:30開演  
出演 安江佐和子 (Per) / 船山花菜 (Mar)  
曲目 スカルラッティ／ソナタ (マリンバデュオ) ほか

12:30開演  
流転するリズム～多国籍打楽器アンサンブルの宴宴  
出演 オルケスタ・ナッジ! ナッジ!

14:30開演  
出演 リシャール・ガリアーノ (Acc)  
曲目 ガリアーノ／クロードのためのタンゴ ほか

16:30開演  
出演 ピアース・ファッチーニ&トリオ

18:45開演  
出演 Slide Monsters  
(Tb四重奏 中川英二郎 /ジョゼフ・アレッシ /  
マーシャル・ギルクス /プラント・アテマ)

20:45開演  
ワッショイ!BBBBのクオル・プラス!  
出演 ブラック・ボトム・プラス・バンド

6日(日) 13:00開演

京葉旭会 第8回 筑前琵琶演奏会  
料 金 【全席自由】2,000円  
開 会 筑前琵琶京葉旭会事務所 03-3957-7432

14日(月)～20日(日)

りゅーとぴあプロデュース「人形の家」  
作 ヘンリック・イブセン 訳 楠山正雄訳『人形の家』より  
上演台本 笹野博司(りゅーとぴあ演劇部門芸術監督) 演出 一色隆司  
出演 北乃きい / 大空ゆうひ / 松田賢二 / 淵上泰史 /  
大浦千佳 / 佐藤アツヒロ  
料 金 【全席指定】7,500円  
開 会 エムティービー 03-6380-6299

|       |     |     |     |     |     |     |     |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 5月    | 14月 | 15火 | 16水 | 17木 | 18金 | 19土 | 20日 |
| 13:00 |     |     |     |     |     | ●   |     |
| 14:00 |     | ●   | ●   | ●   |     |     | ●   |
| 18:00 |     |     |     |     |     | ●   |     |
| 19:00 | ●   |     | ●   | ※   | ●   |     |     |

  
※＝追加公演

21日(月) 19:00開演

宮治本舗・池袋爆笑劇場 桂宮治独演会  
料 金 【全席指定】2,500円  
開 会 サンケイリビング新聞社事業部 03-5216-9235  
(平日10時～17時)

24日(木)～27日(日)

劇団銅鑼公演No.48「池袋モンパルナス」  
作 小関直人 演出 野崎美子  
出演 佐藤文雄 / 館野元彦 / 三田直門 /  
井上太 / 野内貴之 / 山形敏之 /  
高原瑞季 ほか  
料 金 【全席指定】一般:5,000円 / 30歳以下:4,000円 /  
高校生以下:1,000円  
開 会 劇団銅鑼 03-3937-1101

|       |     |     |     |     |
|-------|-----|-----|-----|-----|
| 5月    | 24木 | 25金 | 26土 | 27日 |
| 14:00 | ●   | ●   | ●   |     |
| 19:00 | ●   | ●   | ●   |     |

29日(火)～6月5日(火)

ふたり芝居「家族熱」  
原作 向田邦子  
企画・台本・演出 合津直枝  
出演 ミムラ / 清端淳平  
料 金 前売:6,000円 /  
当日:6,300円  
開 会 テレビマンユニオン 03-6418-8700

|       |     |     |     |    |    |    |    |    |
|-------|-----|-----|-----|----|----|----|----|----|
| 5月    | 29火 | 30水 | 31木 | 1金 | 2土 | 3日 | 4火 | 5水 |
| 14:00 | ●   |     |     |    |    |    |    | ●  |
| 18:00 |     |     |     |    | ●  |    |    |    |
| 19:00 | ●   | ●   | ●   |    |    |    | ●  |    |

11

12

東京芸術劇場ボックスオフィスのチケットシステム移行のため、東京芸術劇場の主催・共催・提携以外の公演については、**BOX**マークを掲載しておりません。最新のボックスオフィスでのチケット取扱情報は、東京芸術劇場HP、お電話にてご確認ください。

•プログラム、出演者等に変更が出る場合がございます。最新情報は、各お問合せ先までご確認ください。•原則未就学児のご入場はお断りしています。•＊は劇場ボックスオフィスで前売のみ取扱い。年齢割引チケットは枚数限定・要証明書。

|     |   |
|-----|---|
| 略語表 | アルト(A)／ベース(B)／バリトン(Br)／バス(Bs)／コントラバス(Cb)／チェンバロ(Cemb)／合唱(Chor)／クラリネット(Cl)／指揮者(Cond)／ドラム(Dr)／ユーフォニアム(Euph)／ファゴット(Fg)／フルート(F)／ハープ(Hp)／ホルン(Hr)／キーボード(Key)／メゾソプラ(Ms)／オーボエ(Ob)／バイプオルガン(Org)／パーカッション(Per)／ピアノ(Pf)／ソプラノ(S)／サクソフォーン(Sax)／テノール(T)／トロンボーン(Tb)／ティンパニ(Timp)／トランペット(Tp)／チューバ(Tub)／ヴィオラ(Va)／チェロ(Vc)／ヴァイオリン(Vn) |
|-----|---|

Concert Hall

5月7日(月)～7月20日(金)

コンサートホール内エスカレーター  
改修工事に伴う一時休館

ご利用・ご来場のお客様には大変ご迷惑をおかけしますが、  
何卒、ご理解のほどお願い申し上げます。

Playhouse

6日(水) 18:30開演

柳家小三治 独演会

料金【全席指定】4,500円

問合せ いがぐみ 03-6909-4101

9日(土)～17日(日)

日中平和友好条約締結40周年記念  
京劇「項羽と劉邦 ～霸王別姫」  
湖北省京劇院日本公演

出演 項羽:裴咏傑 ペイ・ヨンジェ(国家一級俳優)／  
劉邦:王小蟬 ワン・シアオチャン(国家一級俳優)／  
蕭何:尹章旭 イン・ジャンシュー(国家一級俳優) ほか

料金【全席指定】8,800円

問合せ 京劇公演事務局(楽戯舎) 03-5281-8066

|       |    |     |     |     |     |     |     |     |     |
|-------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 6月    | 9土 | 10日 | 11月 | 12火 | 13水 | 14木 | 15金 | 16土 | 17日 |
| 13:00 | ●  | ●   |     |     |     |     |     |     | ●   |
| 13:30 |    |     | ●   |     | ●   |     | ●   |     |     |
| 17:00 | ●  |     |     | 休演  |     |     |     | ●   |     |
| 19:00 |    |     |     |     | ●   |     |     |     |     |

20日(水)・21日(木)

岸本悟明リサイタル2018

演出 アンあんどう

演奏 上條泉(Pf)／山口じゅん(B)／  
八木秀樹(Dr)／猪狩雅生(Key)

出演 岸本悟明

料金 S:6,000円(1F～2F前方・指定)／  
A:5,000円(2F後方・自由)

問合せ スタジオGOMEI 03-3827-7732

|       |     |     |
|-------|-----|-----|
| 6月    | 20水 | 21木 |
| 15:00 |     | ●   |
| 18:00 | ●   |     |

23日(土) 18:00開演

平成30年度都立総合芸術高等学校  
舞台表現科成果発表会(第7回定期公演)  
舞踊専攻

公演内容 クラシックバレエ「Jupiter」／「眠りの森の美女」より第3幕  
コンテンポラリーダンス創作作品

料金 入場無料(事前申込み)

問合せ 東京都立総合芸術高等学校舞台表現科 03-3354-5288

24日(日) 15:00開演

としま区民芸術祭  
第31回としま能の会

出演 観世流 能／観世喜正  
和泉流 狂言／野村萬・野村万蔵  
宝生流 仕舞／未定

料金【全席指定】S:4,000円／A:3,500円／  
学生S:2,000円／学生A:1,500円

問合せ としま未来文化財団 03-3590-7118

29日(金)～7月1日(日) BOX

TACT/FESTIVAL2018  
ブランカ・リー「Solstice―夏至／冬至―」

演出・演出 ブランカ・リー

料金【全席指定】大人…1階席:3,500円／  
2階席:2,500円／  
25歳以下\*(1階席):2,000円／  
こども\*(高校生以下):1,000円

問合せ 東京芸術劇場ボックスオフィス  
0570-010-296

6月29金30土

12:00●●

15:00★●

★＝ポストトークあり

Theatre East

～3日(日) BOX

イキウメ  
「図書館的人生Vol.4 襲ってくるもの」

作・演出 前川知大

出演 浜田信也 安井順平 盛隆二 森下創 大窪人衛／  
小野ゆり子 清水葉月 田村健太郎 千葉雅子

料金【全席指定】5,000円

問合せ イキウメ 03-3715-0940

|       |    |    |    |
|-------|----|----|----|
| 6月    | 1金 | 2土 | 3日 |
| 13:00 |    | ●  | ●  |
| 14:00 |    |    |    |
| 18:00 |    | ●  |    |
| 19:00 | ●  |    |    |

7日(木)～17日(日) BOX

モダンスマイズ句読点三部作  
「悲しみよ、消えないでくれ」

作・演出 蓬萊竜太

出演 古山憲太郎 小椋毅 生越千晴 西條義将(以上モダンスマイズ)  
今藤洋子 伊東沙保 岩瀬亮／でんでん

料金【全席指定】一般:3,000円／U25\*:2,500円／高校生割引\*:1,000円／  
三部作セット券\*:8,100円(一公演2,700円／3月31日までの販売)

問合せ サンライズプロモーション東京 0570-00-3337

|       |    |    |    |     |     |     |     |     |     |     |     |
|-------|----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 6月    | 7木 | 8金 | 9土 | 10日 | 11月 | 12火 | 13水 | 14木 | 15金 | 16土 | 17日 |
| 15:00 |    |    | ●  | ●   |     |     | ●   |     | ●   | ●   | ●   |
| 19:00 | ●  | ●  |    |     | ●   | ●   | ●   | ●   |     |     |     |

23日(土)～7月16日(月・祝)

二兎社公演42  
「ザ・空気 ver.2 誰も書いてはならぬ」

作・演出 永井愛

出演 安田成美／眞島秀和／馬淵英里何／柳下大／松尾貴史

料金【全席指定】一般:6,000円／25歳以下:3,000円／高校生以下:1,000円

問合せ 二兎社 03-3991-8872

|       |         |         |         |         |         |         |         |         |          |        |        |        |        |        |        |        |        |         |         |         |         |         |         |          |   |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|----------|---|
| 6月    | 23<br>土 | 24<br>日 | 25<br>月 | 26<br>火 | 27<br>水 | 28<br>木 | 29<br>金 | 30<br>土 | 7月<br>1日 | 2<br>月 | 3<br>火 | 4<br>水 | 5<br>木 | 6<br>金 | 7<br>土 | 8<br>日 | 9<br>月 | 10<br>火 | 11<br>水 | 12<br>木 | 13<br>金 | 14<br>土 | 15<br>日 | 16<br>月曜 |   |
| 14:00 |         | ●       |         |         | ●       | 休       | ●       |         | ●        | 休      | ●      | ●      | ●      |        |        | ●      | ●      | 休       | ●       | 休       |         |         | ●       | ●        | ● |
| 19:00 | ●       |         | ●       |         |         | 休       | ●       | ●       | ●        | 休      | ●      |        | ●      | ●      | ●      |        | ●      | 休       |         | 休       | ●       | ●       | ●       |          | ● |

Theatre West

～5日(火)

ふたり芝居「家族熱」

原作 向田邦子

企画・台本・演出 合津直枝

出演 ミムラ／溝端淳平

料金 前売:6,000円／  
当日:6,300円

問合せ テレビマンユニオン 03-6418-8700

|       |    |    |    |    |    |
|-------|----|----|----|----|----|
| 6月    | 1金 | 2土 | 3日 | 4月 | 5火 |
| 14:00 | ●  | ●  | ●  | ●  | ●  |
| 18:00 | ●  | ●  |    |    |    |
| 19:00 | ●  |    |    | ●  |    |

9日(土)～17日(日)

「斜面」

作・演出 小野寺修二

出演 首藤康之／藤田桃子／堺境／  
小野寺修二

料金【全席指定】3,800円

問合せ ナッポスユナイテッド 03-5342-0909

|       |    |     |     |     |     |     |     |     |     |
|-------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 6月    | 9土 | 10日 | 11月 | 12火 | 13水 | 14木 | 15金 | 16土 | 17日 |
| 14:00 | ●  | ●   |     |     |     |     |     | ●   | ●   |
| 17:00 | ●  |     | 休演  |     |     |     |     | ●   |     |
| 19:00 | ●  |     |     |     |     | ●   | ●   |     |     |
| 19:30 |    |     |     | ●   |     |     |     |     |     |

22日(金)・23日(土)

平成30年度都立総合芸術高等学校  
舞台表現科成果発表会(第7回定期公演)  
演劇専攻「ヴェニスの商人」

作 シェイクスピア 脚 小田島雄志

出演 演劇専攻3年次生

料金 入場無料(事前予約)

問合せ 東京都立総合芸術高等学校  
舞台表現科 03-3354-5288

|       |     |     |
|-------|-----|-----|
| 6月    | 22金 | 23土 |
| 12:30 |     | ●   |
| 16:00 | ●   |     |
| 18:30 | ●   |     |

24日(日)・25日(月)

三沢恵子ダンス公演2018  
「月を愛でる」

構成・振付 三沢恵子 音楽 駒井華

出演 三沢恵子／李香蘭／神田裕美／王城美伊奈／木村絵里子／  
荻原のぞみ／渡部早紀

料金【全席指定】前売:5,000円／当日:5,300円

問合せ 三沢恵子 090-3572-8021

|       |     |     |
|-------|-----|-----|
| 6月    | 24日 | 25月 |
| 16:30 | ●   |     |
| 19:30 |     | ●   |

27日(水)・28日(木)

アキコ・カンダ  
ダンスカンパニー公演「哀が散る」

構成・振付 市川紅美 振付 アキコ・カンダ

出演 アキコ・カンダダンスカンパニー

料金【全席指定】5,400円

問合せ アキコ・カンダモダンダンススタジオ 048-645-6551

|       |     |     |
|-------|-----|-----|
| 6月    | 27水 | 28木 |
| 13:30 | ●   | ●   |
| 18:30 | ●   |     |

30日(土)・7月1日(日)

劇団ステージドア  
「家族のかたち」

作 ヒューイ・ロックフィールド 演出 伊藤清

出演 樋口紀子／木脇智子／室谷徳雄／福田のり子 ほか

料金【全席自由】3,000円

問合せ ㈱サンクアソシエイツ 03-3505-3104

|       |     |      |
|-------|-----|------|
| 6月    | 30土 | 7月1日 |
| 13:00 | ●   | ●    |
| 17:00 | ●   | ●    |

# 4・5・6

APR MAY JUN

東京芸術劇場ホームページ [www.geigeki.jp](http://www.geigeki.jp)

| Gallery 1 (5F)     |  |  |   |  |   |
|--------------------|--|--|---|--|---|
| 4                  | 6日(金)～8日(日)<br>藤村洋子と仲間たち展・その参<br>問合 藤村 090-6560-1745   | 10日(火)～14日(土)<br>第28回豊島芸術書展<br>問合 平塚 03-3946-8425  | 15日(日)～18日(水)<br>Gallery 1・2 同時開催<br>上田葉子と仲間たちのキルト展<br>問合 上田 090-3912-0408                    | 20日(金)～22日(日)<br>Gallery 1・2 同時開催<br>第42回 日藝書展<br>問合 山崎 04-7129-2185                                       | 25日(水)～30日(月・休)<br>Gallery 1・2 Atelier East-West同時開催<br>水墨画・水彩画 公募<br>第222回〈日本の美しい自然〉<br>問合 元浜 03-3970-7566 |
|                    | 3日(木・祝)～5日(土・祝)<br>ラ・フォル・ジュルネTOKYO 2018<br>問合 ラ・フォル・ジュルネTOKYO2018事務局<br>03-3574-6833               | 12日(土)～15日(火)<br>創立35周年記念<br>日本芸術協会美術展<br>問合 早川 0463-32-1029                                       | 17日(木)～23日(水)<br>Gallery 1・2 同時開催<br>池袋アートギャザリング公募展<br>IAG AWARDS 2018<br>問合 小路 070-6559-2532 | 25日(金)～30日(水)<br>Gallery 1・2 同時開催<br>池袋回遊派美術展<br>問合 小路 070-6559-2532                                       |   |
| 6                  | 1日(金)～3日(日)<br>大東文化大学 昭和50年度<br>同期書展「あれから40年!!」<br>問合 國府田 080-1186-3098                            | 5日(火)～10日(日)<br>Gallery 1・2同時開催<br>第9回monochrome展<br>問合 株式会社ふたばの街<br>futabanomachi@tiara.ocn.ne.jp | 12日(火)～17日(日)<br>Gallery 1・2同時開催<br>第47回鳴鶴流天溪会書道展<br>問合 川村 090-8720-4872                      | 21日(木)～24日(日)<br>日本ヨーロッパ交流展<br>問合 クリエイト・アイエムエス株式会社<br>03-5318-9061   | 26日(火)～30日(土)<br>子どもの力<br>図書館のためのブックフェア2018<br>問合 松尾 03-3288-5051   |
| Gallery 2 (5F)     |  |  |   |  |   |
| 4                  | 2日(月)～4日(水)<br>モラ手芸展<br>問合 河村 0774-21-4288<br>090-5096-4238  | 7日(土)～8日(日)<br>龍生派東京第五地区いけばな展<br>問合 可知 042-537-2776  | 15日(日)～18日(水)<br>Gallery 1・2 同時開催<br>上田葉子と仲間たちのキルト展<br>問合 上田 090-3912-0408                    | 20日(金)～22日(日)<br>Gallery 1・2 同時開催<br>第42回 日藝書展<br>問合 山崎 04-7129-2185                                       | 25日(水)～30日(月・休)<br>Gallery 1・2 Atelier East-West同時開催<br>水墨画・水彩画 公募<br>第22回〈日本の美しい自然〉<br>問合 元浜 03-3970-7566  |
|                    | 3日(木・祝)～5日(土・祝)<br>ラ・フォル・ジュルネTOKYO 2018<br>問合 ラ・フォル・ジュルネTOKYO2018事務局<br>03-3574-6833               | 12日(土)～15日(火)<br>第2回パッチワーク・キルトサークル<br>「FU・ふ・布」作品展<br>問合 小倉 03-5273-0210                            | 17日(木)～23日(水)<br>Gallery 1・2 同時開催<br>池袋アートギャザリング公募展<br>IAG AWARDS 2018<br>問合 小路 070-6559-2532 | 25日(金)～30日(水)<br>Gallery 1・2 同時開催<br>池袋回遊派美術展<br>問合 小路 070-6559-2532                                       |   |
| 6                  | 5日(火)～10日(日)<br>Gallery 1・2同時開催<br>第9回monochrome展<br>問合 株式会社ふたばの街<br>futabanomachi@tiara.ocn.ne.jp | 12日(火)～17日(日)<br>Gallery 1・2同時開催<br>第47回鳴鶴流天溪会書道展<br>問合 川村 090-8720-4872                           | 25日(月)～7月1日(日)<br>小林邦二生誕100周年展<br>朴直な野性<br>問合 小林 070-1443-0051                                |  |   |
| Atelier East (B1F) |  |  |   |  |   |
| 4                  | 3月31日(土)・1日(日)<br>ORIGAMI インカレ<br>問合 長山 080-6267-8313  | 4日(水)～8日(日)<br>写真展第12回「向かい風」<br>問合 古賀 048-853-1140   | 10日(火)～14日(土)<br>第2回全国平成水墨画・小品展<br>問合 千葉 048-463-0467   | 19日(木)～22日(日)<br>第32回童心会書展<br>併催太田義久近作書展<br>問合 太田 03-3965-2243   | 25日(水)～30日(月・休)<br>Gallery 1・2 Atelier East-West同時開催<br>水墨画・水彩画 公募<br>第22回〈日本の美しい自然〉<br>問合 元浜 03-3970-7566  |
|                    | 3日(木・祝)～5日(土・祝)<br>ラ・フォル・ジュルネTOKYO 2018<br>問合 ラ・フォル・ジュルネTOKYO2018事務局<br>03-3574-6833               | 12日(土)～17日(木)<br>第26回都展・選抜展<br>問合 萩原 03-3978-3681  | 18日(金)～20日(日)<br>第18回 造形スタジオ・バル<br>作品展<br>問合 長 03-3989-8608                                   | 22日(火)～26日(土)<br>美容界美術家クラブ絵画展<br>問合 美容界美術家クラブ事務局<br>早川 045-983-2540  | 27日(日)～30日(水)<br>NAF展<br>問合 藤島 090-8591-1861  |
| 5                  |  | 31日(木)～6月3日(日)<br>豊島フォトクラブ<br>第16回作品展<br>問合 森岡 090-3081-0913                                       |   |  |   |
|                    | 5日(火)～10日(日)<br>第7回グループMORE展<br>池袋コミュニティ・カレッジ・アドバンスクラス<br>カリグラフィー作品展<br>問合 鈴木 048-226-1944         | 11日(月)～17日(日)<br>月の会 絵画展<br>問合 中村 03-3961-6876   | 20日(水)～24日(日)<br>第25回翠耀会展(日本画)<br>問合 福島 03-3919-8138  | 27日(水)～7月1日(日)<br>利根川秀佳書道教室展<br>問合 利根川 090-1803-8387   |   |
| Atelier West (B1F) |  |  |   |  |   |
| 4                  | 3月27日(火)～2日(月)<br>第45回伊藤嘉翔賞<br>ファイナリスト舞台美術展<br>問合 日本舞台美術家協会<br>03-6300-9104                        | 3日(火)～8日(日)<br>現代写真研究所入江ゼミ<br>「共生 Part II」<br>問合 平山 090-7004-2941                                  | 15日(日)～17日(火)<br>書縁展<br>問合 作村 090-8518-1307   | 25日(水)～30日(月・休)<br>Gallery 1・2 Atelier East-West同時開催<br>水墨画・水彩画 公募<br>第22回〈日本の美しい自然〉<br>問合 元浜 03-3970-7566 |   |
|                    | 3日(木・祝)～5日(土・祝)<br>ラ・フォル・ジュルネTOKYO 2018<br>問合 ラ・フォル・ジュルネTOKYO2018事務局<br>03-3574-6833               | 12日(土)～15日(火)<br>第17回清泉会・清光会作品展<br>問合 文字 03-5950-1038  | 16日(水)～21日(月)<br>小熊秀雄小品とアトリエ村・<br>池袋モンパルナスの会 会員展<br>問合 小池 03-3971-6965                        | 27日(日)～30日(水)<br>第4回書と友禅展<br>問合 小倉 03-3971-3830  |   |
| 6                  | 1日(金)～3日(日)<br>いけばな小原流東京支部<br>北地区・埼玉地区花展<br>問合 奥住 03-3939-7702                                     | 4日(月)～10日(日)<br>青枢選抜2018<br>Rainy Season<br>問合 米谷 047-391-0136<br>090-8566-7138                    | 11日(月)～17日(日)<br>La voix de lapis 日本画展<br>問合 酒井 03-3319-1385                                  | 20日(水)～24日(日)<br>啄葉会展<br>問合 青木 03-3934-1110  | 25日(月)～30日(土)<br>青森の銘木「樹幸」の世界<br>問合 木エショップ マルル<br>八木 090-4833-9229  |

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 (休館日を除く10:00～19:00)

## 集まれ!池袋みんなの大道芸

無 料

5月6日(日) 劇場前広場

詳細はHPへ



Julot

## 一流のストリートパフォーマンスを劇場前広場で

野外でストリートパフォーマンスをお楽しみいただける大好評の「集まれ!池袋みんなの大道芸」。今年は、ゴールデンウィーク最終日に凝縮したスペシャルバージョンで開催いたします。第一線で活躍するパフォーマーを選びすぐり、滅多に見られない海外からのスペシャルゲストも出演。劇場前広場が大道芸で染まります。パフォーマー達が作り出す空間をお楽しみください。また、ボールやディアボロなどの大道芸のテクニックを気軽に体験できる「チャレンジ広場」も同時開催いたします。

【お問合せ】東京芸術劇場 事業調整係 03-5391-2116

## 芸劇+まちがく

5月(以降、奇数月に開催予定) アル・テアトロ(劇場2F)

詳細はHPへ



北川フラム

## 文化によって作り出される都市の新たなアプローチ

東京芸術劇場では、文化を軸にした地域の在り方や街づくりについて考えるフォーラム「芸劇+まちがく」を2018年1月より開始いたしました。

アートが持つポテンシャルを活用した街づくりのパイオニアである北川フラム氏をモデレーターに迎え、アート、文学、演劇、音楽、建築等を切り口に、各回テーマに即したゲストをお招きし実施していきます。第一回目は、北川氏による基調講演。第二回目は、作家の森まゆみ氏をゲストに迎え、「都市の記憶と風景」をキーワードに北川氏と語り合いました。

参加者の方々と一緒にジャンル・世代・地域を超えてこれからの文化と街づくりの関係について考えていく場を目指します。

【お問合せ】東京芸術劇場 事業調整係 03-5391-2116

## 第13回 池袋モンパルナス西口まちかど回遊美術館

池袋アートギャザリング Presents  
IAG AWARDS 2018 & 池袋回遊派美術展

無 料

5月17日(木)～30日(水) ギャラリー1・ギャラリー2

詳細はHPへ



IAG AWARDS 2017 展示風景

## 池袋から世界へ。新しい才能の発掘に参加しよう!

「IAG AWARDS」は池袋の街や人とアーティストをつなぐ「池袋アートギャザリング(IAG)」が企画運営する公募展。「全国から集まった公募作家たちの中から、IAG審査員がジャンルや年齢を問わず選抜した精鋭たちによる美術展です。

“街のどこもが美術館”をテーマに開催される地域のアートイベント「新池袋モンパルナス西口まちかど回遊美術館」のメイン企画として開催されます。

会期中のさらなる審査により、審査員たちが選ぶ「IAG各賞」ほか、「豊島区長賞」や池袋エリアのギャラリーによる「池袋モンパルナス各ギャラリー賞」、来場者投票の結果による「オーディエンス賞」を決定!

また、会期後半には、昨年のAWARDS入選者を中心とするIAGアーティストたちによる「池袋回遊派美術展」を開催。池袋をアートで熱く盛り上げます!

【会期】5月17日(木)～23日(水): IAG AWARDS 2018

5月25日(金)～30日(水): 池袋回遊派美術展

【お問合せ】新池袋モンパルナス西口まちかど回遊美術館実行委員会事務局 03-3981-4732

【URL】<http://www.kaiyu-art.net/>

芸術劇場

Tokyo  
Metropolitan  
Theatre

VOICE.23  
ONE'S *voice*

ゲイゲキ × ノダヒデキ



◇ロングインタビュー◇

東京芸術劇場  
芸術監督 野田秀樹

芸術監督就任10年目を迎えて

「さまざまな色」の先の、  
「クオリティ」へ。

東京芸術劇場が現体制になって、ほぼ10年。

ますます精力的になる劇作家、演出家、役者としての活動と並行して、

芸劇の顔として変化の舵取りを手がけてきた芸術監督・野田秀樹。

駆け抜けたこの10年で形になったことを踏まえ、これから形にしたいこと、

そのために必要なことを聞いた。



野田秀樹が東京芸術劇場の顧問に着任したのが、ちょうど10年前の2008年4月。芸術監督になったのが翌年7月で、任期が10年目に突入。それ以前は、年間スケジュールの大半が貸し事業だった劇場を、自主事業の企画を中心にした「さまざまな色を持つ劇場」「にぎわいのある劇場」にする大きな目標掲げ、そのために「才能のある若い人に劇場を使ってもらう」「子供の演劇をつくる」「良質な海外の作品を紹介する」などのプランを立てて実行してきた。

今では「ゲイゲキ」という略称が東京芸術劇場であることもすっかり浸透し、さまざまなシリーズ企画も定着しているが、生きた人間が関わり、社会を映す劇場に「これで安定」という最終形はない。人々の無意識を察知する優れた能力を劇作で示しているこの人がそこに鈍感なはずはなく、やるべきことはすでに頭の中にあった。

―― 芸術監督としての野田さんのステートメントは、就任会見以降はほとんど発信されていません。次が求められている時期かと思います。

野田 ありがたいことに、集客や話題性などがわりと軌道に乗っていることもあって、この1、2年は確かに「劇場としてこういう方向で」と意識するのを怠けていた部分がありました。ちょうど僕自身、もう1回きちんと「芸劇はこういう方向性を目指す」と明確にした方がいいと考えていたところです。

―― 具体的な目標はお決まりですか？

野田 基本ですけど、クオリティの高いものをつくるのがとても大事だと思います。しっかりしたクオリティの作品を観てもらえば、お客さんの目は肥えるし、いろんなものが底上げされていくはずなので。

―― 自然とクチコミが広がってお客さんが増えていくといったことでしょうか？

野田 それだけでなく、そういう作品に触ればつくり手の意識も変わっていくでしょう。最近強く感じているのが――これはこの劇場に限ったことなく、昨今の演劇全体、日本の文化全体の特徴ですけど――、全体的に内向きになってきている。だから、海外の優れた作品を呼びたいし、優秀な演出家に来てもらって日本の俳優と組んでもらいたいと考えているんですよ。

―― 他を知らないで「自分たちはすごい」と思い込むのは危険ですね。芸劇では昨年、世界的演出家であるルーマニア人のシルヴィウ・ブルカレテさ

んが日本人キャストで『リチャード三世』を創作したり、ジョン・ケアードさんがやはり日本の俳優で『ハムレット』を演出されました。どちらも賛否両論ありましたが、刺激的な舞台でした。

野田 海外の作品をもっと呼びたいという気持ちは強まっています。というのも、うまく情報が届いていないと感じるんです。「そういう作品なら観に行ってみようかな」と思わせるところまで行っていない。そこが今、僕の中で小さくない不満になっています。

―― 広報がうまく機能していないということですか？

野田 と言うか、劇場全体に人と予算が足りていないんだと思います。文化は漠然としたものではありませんけど、人とお金に関しては現実的ですから、いくら良いものをつくって上演しても、観てもらうきっかけが不十分では届かない、理解されない。そこをまずテコ入れしてもらえるとありがたいですね。決して税金の無駄な使い方をしようとしているわけではないので。

海外についてはもうひとつ、呼ぶだけでなく日本の作品を紹介することも継続してやっていきたいです。

## 閉じていく時代に有効な、開かれたメディアを

「日本全体が内向きになっている」は多くの識者が指摘しているが、舞台関係者の間でも深刻な問題になっている。20世紀の世界の演劇に大きな影響を与え、生きる伝説とも言える演出家ピーター・ブルックの新作や、全世界で大ヒットしたイギリスの『ウォー・ホース～戦火の馬～』も日本では集客に苦労したと聞く。不景気が進んでいることもあるが、それだけではないというのが大方の見解だ。

―― 最近、よく「創客」という言葉を耳にします。文字通り観客を創ることですが、そういった取り組みも必要だと思われませんか？

野田 そこは本当に悩みどころです。でもやはり僕は、マチネ公演をやたらと増やせば、客も増えるという安易な「創客」より、こちらがやっていることをきちんと認知してもらうほうが大事だと思っています。

難しいのは、少し前からメディアに大きな変化が起きて、つまり情報を手にするのがインターネット中心になったこと。たとえば僕の芝居が育った1980年代は、雑誌の『ぴあ』が「情報を読み物にして売る」というシステムをつくり出して、『ぴあ』をペラペラめくっていれば、演劇、映画、美術など、おもしろい文化に出合え、そこから興味が広がっていった。海外で言うと『Time Out』（演劇をはじめとするイベントを網羅した情報誌）などもそうでした。

ところがネットが登場したことで「これを読めば、これを見れば、おもしろいものがわかる」という抛り所が無くなってしまった。ツイッターがその役割を担っている部分もあるんですけど、僕のようにやっていない人間からすると、やっぱり情報は入ってこないし、届ける相手も限られます。

―― 今は情報の過渡期だと思います。ネットにはルールが、ネット以外のメディアには新鮮な魅力が求められています。

野田 ネットであれ他であれ、新しい媒体が必要ですね。クリティクスも含めて「あそこが推薦しているものはどうやらおもしろいらしい、お金を出しても損はないぞ」と信用してもらえるようなものが。ピーター・ブルックもそこで紹介されたら「よし、観よう」と思われるような。考え方としてはクチコミで、実は昔ながらの（メディアの）あり方、使い方ですけど、でも演劇はそこしかないような気もするんです。

そもそも情報量が多いという問題もありますよね。だから“趣味分け”が必要かもしれません。棲み分けじゃなくて（笑）。ミュージカルが好きだったらこれ、こういうテーマに興味があるならこの海外ものがお勧めとか。

## 若い俳優、演出家、劇作家へのサポート

文化や芸術を巡る状況は厳しい。興味があっても、大量の情報から何を選ぶか、たくさん観たくてもチケット代は安くないというハードルがある。そして興味が無い人には、無料で楽しめるネットのゲームや漫画を一旦やめ、スマホから顔を上げてもらうところから始めなければならない。

―― 先ほど、「文化は漠然としたものではあるけれど」というお話がありましたが、そこには「文化は誰にとっても大事なものだ」という前提があると思います。でも今、その前提自体が共有されにくい社会になったと考えたほうがいいのかもかもしれません。そこで改めて野田さんに「なぜ文化は人間にとって大事なのか」をお聞きしたいのですが。

野田 僕がイギリスに留学していた時の話ですけど、ナショナルシアター（国立劇場）で芝居を観ようとチケットブースに行ったら、40歳近い私に「学生か？」と聞くんです。学生なら半額で観られるので。僕はロンドンの劇場やカンパニーで勉強をしていたけれど学校に通ってはいわけないので「うーん、まあ、学生」と答えたら、「証明できるものを見せろ」と。「それがないんだよね」と言うと、相手はなおも「何でもいいんだぞ」と聞いてきて、結局何も持っていなかったのに半額してくれたんです。それって文化に対する余裕というか、愛情じゃないですか。どうやら外国から演劇を勉強しに来ているやつだと思ったら、ちょっと工夫してでも門を開くというのは。

こういうこともありました。トライシクルシアターというとても小さな劇場で、その時、『アンナ・カレーニナ』が大評判を取って当日券が大行列だった。僕も並んでいたんですが、「今日入れるのはここまで」と言われたずっと後ろだったんです。ところが係の人が僕にしかわからないように「ちょっと待て」と合図をくれた。「何かな？」と思って待っていたら、たぶん、アジア系だから遠くから来たと思ったんでしょう。最後に入れてくれたんです。それが本当に素晴らしい舞台だったんですけど、こうしたやり取りも含めて、豊かな文化だと思うんです。

―― よく「それを体験する前よりも心が豊かになること」が文化だと言いますが、作品を観る前にその土壌が広がっているんですね。

野田 そういう体験をたくさんの人にしてほしい。せっかく演劇は、生きている人間がひとつの場所に集まって生まれるものですから。

―― 野田さんがなさろうと考えているのは、ご自身が受け取った文化への恩返しもあるのでしょうか。

野田 そうかもしれませんね。

―― つくり手の育成に関してお聞きします。まず俳優について。

野田 ざっくりばらんに申し上げれば、テレビで名前の知られた人をキャスティングしてお客を呼び仕組みが演劇にはありますけど、それと離れたところで、いわゆる無名性の中で生きている役者さんとワークショップから作品をつくりたいと考えています。同時に、海外の演出家のワークショップをもっと頻繁に開く。そういうことがまとまってくと、学校とまでは行かないけれど（俳優育成の）ひとつの流れはできますよね。

そのためには、やっぱり人と予算が必要ですが、一定のキャパシティ以上の劇場を使える俳優が減っているのは、芸劇に限らず大きな問題なので、何とかしたいとは考えています。

―― 演出家についてはいかがですか？ 大きな空間を使いこなせる演出家が少ないというのをもずっと言われていることです。演出家向けのワークショップの計画は？

野田 演出家のワークショップって、確かにありますが、僕はやり方がわからない。「勝手に育って来い」とも思うんですが。というか、役者中心の普通の

ワークショップに勝手に来て盗んで帰れ、かな。

―― 実際にプレイハウスで上演される作品を観るだけでも、かなり勉強になると思います。プレイハウスの作品はチケット代が高価なことが多いので、若い演出家たちは劇場に来る機会自体がなかなか持てない。当然、空間の使い方がわからない。

野田 野田地図のゲネプロで良ければ来てもらっていいですよ。学生たちを呼んだりすることもありますから。

―― 提案ですが、芸劇eyes参加者を中心に、プレイハウスで上演する野田さんの作品、海外の招聘もの、また別の誰かの演出作品と、年に3本でもゲネを見せてもらえば、それぞれの空間の使い方、照明や音響についてかなり具体的な勉強になり、プレイハウスを使える演出家の育成につながると思います。

野田 それはいいですね。芸劇の自主事業でならできますから、ぜひやりましょう。

―― 劇作家の育成についてはいかがですか？

野田 育成ではありませんけど、僕は毎年、岸田國士戯曲賞の選考委員をしていて、結構な時間をかけて候補作を読み込んで選考に臨むわけです。でも、選考委員会で何時間が喋って終わりなんですよ。審査後に書く講評も、字数は決められていて、本当はそれぞれの作品について言いたいこと、それを書いた人に伝えたいことはたくさんあるのに、何かそれはもったいないなという気が最近しているんですよ。

―― それはぜひ外に出していただきたいです。同じ選考委員の岡田利規さんは昨年まではツイッター、今年からは劇団のホームページでのブログという形で、審査対象の戯曲についての所感を公表されています。それは劇作家のみならず、観客にも戯曲や戯曲賞に興味を持ってもらう良い機会になっています。野田さんの講評を読みたい人はかなりいるはずです。

野田 ということは「やれ」ってことですね（笑）。さっき言った新しいメディアを、こうして愚痴ってばかりいないで自分で書いてつくっていく、と。

―― 「やれ」とは申し上げませんが（笑）、岸田戯曲賞の講評の公開は多くの劇作家へのサポートになりますから、ぜひご検討ください。

大きな目標と、そのための具体的なプランの実践へ。すぐに成果が出ることではないが、これからの東京芸術劇場と演劇文化のために、小さくない変化が始まる。

取材・文：徳永京子 写真：平岩享

## 野田秀樹 HIDEKI NODA

劇作家・演出家・役者。東京芸術劇場芸術監督、多摩美術大学教授。東京キャラバン総監督。92年に「劇団 夢の遊戯社」を解散後、ロンドンへ留学。帰国後の93年に演劇企画製作会社「NODA・MAP」を設立。以来『キル』『赤鬼』『バンドラの蜂』『THE BEE』『ザ・キャラクター』『エッグ』『MIWA』『逆襲』『足跡姫-時代錯誤冬幽霊-』『One Green Bottle』など、時代に杭を穿つ話題作を発表。モーツァルト歌劇『フィガロの結婚-庭師は見た!-』等、オペラの演出、海外の俳優やスタッフとの共同制作、2017年は9年ぶりとなる、『野田版 桜の森の満開の下』で歌舞伎の脚本、演出を手がけ、大きな反響を得る。演劇界の旗手として枠を超えた精力的な創作活動を行う。2015年よりブラジル、東北、東京、京都など国内外の多様なアーティストとの文化混流による文化サーカス「東京キャラバン」を実施。類稀なる表現者達と新たな表現を創出し、幻想的なパフォーマンスを発表している。2017年、十八代目中村勘三郎とのタッグが話題となった伝説的作品『表に出るいっ!』を、『THE BEE』の最強キャストとともに、新たな英語版『One Green Bottle』として創作。東京、韓国で好評を博し、いよいよヨーロッパツアーの皮切りとなるロンドン公演が4月にSOHO THEATREで幕を開ける。さらには、2018年9月～11月、NODA・MAP第22回公演の国内・海外上演を予定するなど、世界を駆け回り、意欲的に活動を展開。

『One Green Bottle』 作・演出・出演：野田秀樹 英語翻案：ウィル・シャープ  
英国・ロンドン（ソーホー劇場 4月27日～5月19日）、  
ルーマニア・シビウ（シビウ国際演劇祭2018 ラドゥススタンカ劇場 6月8、9日）巡回公演

NODA・MAP第22回公演 作・演出：野田秀樹  
2018年9月上旬～11月下旬 東京公演の他、地方および海外公演を予定  
www.nodamap.com/



## ラ・フォル・ジュルネがやってくる!

東京国際フォーラム&丸の内エリアで開催されている世界最大級のクラシック音楽祭

「ラ・フォル・ジュルネ」が、今年は東京芸術劇場&池袋エリアでも同時開催。

GWは池袋に音楽があふれそう!

1990年代初頭、フランス北西部の港町ナントのサッカースタジアムで、ロックグループU2に熱狂する3万人の若者たちをながめながら、その男は考えた。

「U2の音楽に感動する若者たちだったら、シュベルトやベートーヴェンを聴いても絶対に感動するはずだ。ところが今クラシックコンサートの会場を埋めているのは、お金持ちやインテリなどごく一部のエリートばかりで、彼らの姿はそこにはない。ではどうすれば彼らがクラシックのコンサートに足を運ぶようになるだろう。まず料金を映画程度におさえる必要があるだろう。それから都合の良い時間にふらりと立ち寄ってコンサートを楽しめるよう、朝から晩までいろんな会場でやるってのはどうだろう。コンサートの時間が長いと飽きちゃうかもしれないから、45分くらいがいいかも。そうそう、クラシックコンサートのあの堅苦しい雰囲気、あれもどうにかしなくちゃ。思いっきりカジュアルでお祭りのような雰囲気にしてはどうだろう。作曲家やアーティストを神様のようにたてまつるのもやめて、もっとフレンドリーな関係にできるといういな……。」

男の名はルネ・マルタン。そして彼が1995年に創始した音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ」(フランス語で「ハチャメチャな日」という意味)は、これまでの常識を覆しクラシックを万人のものにした革命的な音楽祭として、世界に知られたることになる。

2005年に東京国際フォーラムに上陸以来14年目の今年、「新しい世界へ」というテーマのもと、ラ・フォル・ジュルネが東京芸術劇場を中心に池袋西口公園や南池袋公園など池袋エリアにやってくる!赤ちゃんからマニアまで、ピクニック気分でお楽しみ、100人いれば100通りの楽しみ方ができるのがこの音楽祭の大きな特徴。

今年のゴールデンウィークはラ・フォル・ジュルネに足を運んで、あなた自身の「新しい世界」を見つけよう!

文:田中博積(ラ・フォル・ジュルネTOKYO 広報)

ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 2018  
5月3日(木・祝)~5日(土・祝)

詳細はP11,12へ

東京芸術劇場:  
コンサートホール、シアターイースト、シアターウエスト ほか

池袋エリア:  
池袋西口公園、南池袋公園 ほか  
※東京国際フォーラムと丸の内エリアでも同時開催

【お問合せ】  
ラ・フォル・ジュルネTOKYO運営委員会事務局 03-3574-6833  
【URL】https://www.lfj.jp



## INFORMATION

### 東京芸術劇場ボックスオフィス チケット販売システム変更のお知らせ

東京芸術劇場ボックスオフィスは、2018年4月2日(月)から、チケット販売システムをびあ株式会社(チケットびあ)のシステムに変更いたします。それに伴い、2017年度までの「芸劇メンバーズ」「芸劇高校生メンバーズ」の会員情報の移行、及びチケット購入時の手数料などの変更が発生いたします。詳細は、東京芸術劇場HPまたはお電話でご確認ください。



東京芸術劇場HP  
チケットページ

チケット販売システムの変更に伴い、2018年4月1日(日)は、東京芸術劇場ボックスオフィスの窓口(総案内を除く)・電話・WEBサービスをお休みいたします。窓口・電話は4月2日(月)10:00より、WEBは18:00より再開いたします。

【お問合せ】東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

### 芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー 5期生募集!



2014年から開催している、プロフェッショナル演奏家育成事業「芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー」も、5期目を迎えます。東京佼成ウインドオーケストラと上野学園大学の協力のもと、演奏レッスンのほか、自己プロデュースのためのゼミナール、アトリウムコンサートやアウトリーチなどの多彩なアンサンブル演奏機会を設け、音楽界に新風をもたらす次代を牽引するような、多角的視野を持つ管打楽器奏者を育成しています。

このたび、芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー第5期生を募集いたします。我こそはと思う若手演奏家のご応募をお待ちしています。

詳細は  
コチラ



【鑑賞サポート】目や耳の不自由な方を対象に、舞台・公演説明会、字幕機提供サービス(対象日限定・無料・要事前申込)等を実施しています。詳細は事業ごとに異なります。

4~6月  
対象公演

ランチタイム・パイプオルガンコンサート Vol.126  
ナイトタイム・パイプオルガンコンサート Vol.22

【お問合せ】東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

写真提供  
東京芸術劇場

お客様にとって一度きりの感動を  
心ゆくまで味わっていただくために  
私たちヴォートルがいます。

ヴォートルは、コンサート・演劇公演の受付案内・チケット販売業務をサポートしています。



◇◆ スタッフ募集中 ◆◇ 私たちと一緒に劇場で働きませんか? 詳しくはお問い合わせください。



株式会社ヴォートル

〒156-0043 東京都世田谷区松原3-40-7 Pine Field Bldg. 4F  
TEL 03-5355-1277 http://www.votre.co.jp

詳しい求人情報はウェブで

ヴォートル 求人

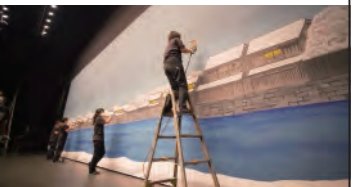
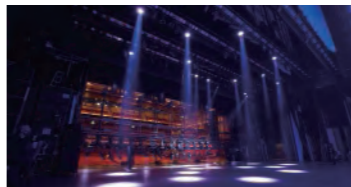


伝統と裏付けされた確かな技術——



## 明治座舞台株式会社

舞台道具の製作をはじめ、大道具・照明・音響等のスタッフ派遣や  
東京芸術劇場ほかの舞台管理業務の受託など  
これからは皆様に多彩な舞台と新たな感動を提供し続けて参ります。



### スタッフ募集中——

東京芸術劇場をはじめ各事業所にて技術スタッフを募集しています。  
お気軽にお問い合わせ下さい。

### 明治座舞台株式会社

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-31-1  
TEL:03-3660-3919 http://butai.meijiza.co.jp/